

	評論 ミロのヴィーナス	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象度の高い語句の正確な理解 ・各段落の全体構成における役割 	【読む力】	2
7月	評論 ミロのヴィーナス	<p>○難解な評論を的確に読み取る力をつける。さらに、書かれた内容に対する自分の意見を的確に述べる力をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主語（主部）・述語（述部）の把握 ・抽象度の高い語句の正確な理解 ・各段落の全体構成における役割 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、ノート提出【関心・意欲・態度】 ・授業プリント、ワークシート【読む力】 	3
8月	【web授業】 小説 山月記	<p>○下記の点に着目しながら虚構としての小説の面白さを味わい、人間の内奥について考えを深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文調の文体によるリズム、効果 ・情景描写の効果 ・小説内での時間の流れ ・難解な語句の理解 	<p>関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート</p>	web 2
9月	小説 山月記	<p>○下記の点に着目しながら虚構としての小説の面白さを味わい、人間の内奥について考えを深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢文調の文体によるリズム、効果 ・情景描写の効果 ・小説内での時間の流れ ・難解な語句の理解 	<p>関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 漢字小テスト</p>	6
10月	評論 〈像〉としての身体	<p>○近代～現代を論じた評論を読み、自身の感覚と照らし合わせながら筆者の問題意識をとらえ、現代社会に対する自分の意見をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指示語や接続語および抽象語の正確な理解 ・具体例と論展開の把握 ・身体論の視点の理解 	<p>関心・意欲・態度 聞く・読む・話す力 ワークシート グループワーク 漢字小テスト</p>	8
11月	詩歌 竹 永訣の朝 のちのおもひに	<p>○下記に着目しながら様々な詩を読み、言葉から想像できる世界を味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比喩表現の効果 ・詩のリズム、言葉の効果 ・詩の背景にある作者の人生や時代状況 	<p>関心・意欲・態度 読む力・書く力 ワークシート 現代文単語小テスト</p>	8

1 2 月	小説 こころ	○下記の点に着目しながら長大な作品世界を丹念に読み進め、複雑な人間心理を理解・想像しながら自己省察を深める。 ・教科書採録部以外の前後関係の把握 ・選び抜かれた言葉、巧みな日本語表現の魅力 ・登場人物の人間関係と心理描写の理解	関心・意欲・態度 聞く・読む・話す力 ワークシート グループワーク	2
1 月	小説 こころ	○下記の点に着目しながら長大な作品世界を丹念に読み進め、複雑な人間心理を理解・想像しながら自己省察を深める。 ・教科書採録部以外の前後関係の把握 ・選び抜かれた言葉、巧みな日本語表現の魅力 ・登場人物の人間関係と心理描写の理解	関心・意欲・態度 聞く・読む・書く力 ワークシート グループワーク 漢字小テスト	4
2 月	小説 こころ	○下記の点に着目しながら長大な作品世界を丹念に読み進め、複雑な人間心理を理解・想像しながら自己省察を深める。 ・教科書採録部以外の前後関係の把握 ・選び抜かれた言葉、巧みな日本語表現の魅力 ・登場人物の人間関係と心理描写の理解	関心・意欲・態度 聞く・読む・書く力 ワークシート グループワーク 漢字小テスト	4
3 月	小説 こころ	○下記の点に着目しながら長大な作品世界を丹念に読み進め、複雑な人間心理を理解・想像しながら自己省察を深める。 ・教科書採録部以外の前後関係の把握 ・選び抜かれた言葉、巧みな日本語表現の魅力 ・登場人物の人間関係と心理描写の理解	関心・意欲・態度 聞く・読む・書く力 ワークシート グループワーク 漢字小テスト	2

大島海洋国際高校 令和2年度 古典B 年間授業計画

教科：(国語) 科目：(古典B) 対象：(第2学年A組) 3単位

教科担当者：(A組：竹内 須賀 ㊟)

使用教科書：古典B (東京書籍)

使用教材：完全マスター古典文法、古典完全マスターノート助動詞編、読んで見て覚える古文単語315、新訂総合国語便覧

指導内容 【年間授業計画】	現代文Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数

4月	<p>【課題学習】 『ステップアップノート30古典文法基礎ドリル』P6～21</p>	<p>○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める ○敬語の基礎を学習する</p>	課題提出【関心・意欲・態度】【書く力】	9相当
5月	<p>【課題学習】 用言の復習プリント①～③</p>	<p>○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める</p>	課題提出【関心・意欲・態度】【書く力】	9相当
6月	<p>【課題学習】 助動詞を学ぼう①、姨捨①、②</p>	<p>○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める</p>	課題提出【関心・意欲・態度】【書く力】	5相当
	<p>【web授業】 大和物語 「姨捨」</p>	<p>○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める ○和歌に着目しながら、登場人物の行動や心情をとらえる ○歌物語の特色を理解する</p>	<p>・授業態度、ノート提出【関心・意欲・態度】 ・授業プリント、ワークシート【読む力】</p>	web 4
7月	<p>【web授業】 大和物語 「姨捨」</p>	<p>○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める ○和歌に着目しながら、登場人物の行動や心情をとらえる ○歌物語の特色を理解する</p>	<p>・授業態度、ノート提出【関心・意欲・態度】 ・授業プリント、ワークシート【読む力】</p>	web 2
	<p>古文：大和物語 「姨捨」</p>	<p>○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める ○和歌に着目しながら、登場人物の行動や心情をとらえる ○歌物語の特色を理解する</p>	<p>・授業態度、ノート提出【関心・意欲・態度】 ・授業プリント、ワークシート【読む力】</p>	3
8月	<p>古文：枕草子「中納言参り絵ひて」</p>	<p>○用言の理解を徹底する ○主な助動詞について理解を深める ○敬語の基礎を学習する ○随筆の特色を理解する</p>	<p>関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート</p>	

月	『源氏物語』			6
9月	古文：日記 更級日記 「門出」	<ul style="list-style-type: none"> ○用言と助動詞の理解を徹底する ○古文単語の知識を深める ○日記文学の特色をとらえ、作品と作者について学ぶ ○作者の境遇と物語への憧れを読み取る 	<p>関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト</p>	9
10月	古文：物語 源氏物語 「光源氏の誕生」	<ul style="list-style-type: none"> ○源氏物語の全体構成を把握する ○主な登場人物や人間関係について調べる ○文学史上の位置づけと作品の価値を理解する ○用言と助動詞の理解を徹底する ○古文単語の知識を深める ○登場人物の行動や心情をとらえる ○古文常識として当時の身分制度を理解する 	<p>関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト</p>	9
11月	古文：物語 源氏物語 「光源氏の誕生」	<ul style="list-style-type: none"> ○源氏物語の全体構成を把握する ○主な登場人物や人間関係について調べる ○文学史上の位置づけと作品の価値を理解する ○用言と助動詞の理解を徹底する ○古文単語の知識を深める ○登場人物の行動や心情をとらえる ○古文常識として当時の身分制度を理解する 	<p>関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト</p>	9
12月	古文：物語 源氏物語 「若紫」	<ul style="list-style-type: none"> ○源氏物語の全体構成を把握する ○主な登場人物や人間関係について調べる ○文学史上の位置づけと作品の価値を理解する ○用言と助動詞の理解を徹底する ○古文単語の知識を深める ○登場人物の行動や心情をとらえる ○古文常識として当時の身分制度を理解する 	<p>関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト</p>	6

1 月	古文：物語 源氏物語 「若紫」	<ul style="list-style-type: none"> ○源氏物語の全体構成を把握する ○主な登場人物や人間関係について調べる ○文学史上の位置づけと作品の価値を理解する ○用言と助動詞の理解を徹底する ○古文単語の知識を深める ○登場人物の行動や心情をとらえる ○古文常識として当時の身分制度を理解する 	<p>関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト</p>	9
2 月	漢文：史記 「鴻門之会」	<ul style="list-style-type: none"> ○訓読に習熟する ○再読文字の意味・用法を理解する ○新出句法の知識を整理する ○登場人物の行動や心情を読み取る 	<p>関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト</p>	6
3 月	漢文：史記 「四面楚歌」	<ul style="list-style-type: none"> ○訓読に習熟する ○再読文字の意味・用法を理解する ○新出句法の知識を整理する ○登場人物の行動や心情を読み取る 	<p>関心・意欲・態度 読む力・聞く力 ワークシート 古文単語テスト</p>	3

大島海洋国際高等学校 令和2年度 科目名日本史B 年間授業計画

教科：（ 地歴歴史 ） 科目：（ 日本史B ） 対象：（第2学年A組） 単位数： 3単位

教科担当者：（佐藤岳容 ㊟）

使用教科書：詳説日本史B 山川出版社

使用教材：日本史図表 山川出版社

指導内容 【年間授業計画】	科目日本史Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時間数
4 月 【課題学習】 現代日本と古代日本の 地理	<ul style="list-style-type: none"> ・現代日本における各都道府県、県庁所在地の把握 ・古代日本における行政区分の把握 ・現代日本と古代日本の行政区分の比較 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出課題 ・課題内容のテスト 	9相当

5月	<p>【課題学習】 近代以前の日本のようす (先史～古代)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地球誕生から日本列島、日本人の形成を通じ、わが国がどのように生まれたかを把握する。 ・近世までの日本のようすを政治体制、権力者の推移、対外関係、文化活動や作品など様々な観点から見つめていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出課題 	9相当
6月	<p>【課題学習】 近代以前の日本のようす (中世～近世)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・近世までの日本のようすを政治体制、権力者の推移、対外関係、文化活動や作品など様々な観点から見つめていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出課題 	9相当
	<p>【WEB授業】 日本のはじまり 縄文文化の成立</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地球、人類、日本列島の誕生から日本人の形成までを見ていく。 ・縄文文化の形成の過程と特徴をおさえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント 	WEB 3
7月	<p>【WEB授業】 【通常授業】 弥生文化の成立 小国の成立と邪馬台国 古墳文化とヤマト政権</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・弥生文化の形成の過程と特徴をおさえる。 ・中国の歴史書に見る「クニ」の分立のようすを邪馬台国を中心に見ていく。 ・古墳の出現とそれにまつわる文化の形成を見ていく。 ・ヤマト政権の成立とその推移を理解していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査 	WEB 3 授業 4
9	<p>【以降は通常授業】 飛鳥の朝廷 大化の改新 律令国家の形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・飛鳥時代の朝廷の政策をおさえる。 ・大化の改新の背景とその後をおさえる。 ・各天皇の政策を通じて律令国家がどのように成立していったかをおさえる。 ・平城京での朝廷の勢力争いの推移を見ていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 	13

月	<p>平城京と天平文化 平安遷都と唐風文化 藤原氏台頭と国風文化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平安遷都の要因と経緯、その後の朝廷の治世を見ていく。 ・藤原北家の台頭とその隆盛、摂関政治の展開までの流れを把握していく。 ・各時代の文化を、当時の世相や国際情勢と結び付けて図説も用いながら特徴をおさえる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発問評価 ・考査 	10
10月	<p>武士の発生と院政 平氏政権と源平合戦 鎌倉幕府の成立と執権政治 元寇</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・武士の発生と院政の展開について、荘園を中心に見ていく。 ・平氏政権の成立の過程とその滅亡を、源平の因縁や政権の性格をおさえつつ把握していく。 ・鎌倉幕府の成立とその後の執権政治のようすについて、幕府内外の関係にふれながら理解していく。 ・元寇の過程とその後の社会の展開を、国内外の様々な背景をふまえて見ていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査 	13
11月	<p>鎌倉文化 鎌倉幕府の滅亡と建武の新政 南北朝の動乱と室町幕府の成立 戦国の世と信長・秀吉の天下統一事業 室町文化と桃山文化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉文化の特色や作品を、時代背景とともに見ていく。 ・鎌倉幕府の滅亡とその後の後醍醐朝の政策について、鎌倉幕府と朝廷、反幕府軍それぞれの動向をおさえつつ理解していく。 ・南北朝の動乱と室町幕府の成立について、北朝と南朝、さらにそれぞれの中での対立に目を向けつつ理解していく。 ・応仁の乱から始まる戦国大名の台頭と勢力争い、またその中から頭角を現した織田信長と豊臣秀吉の天下取りまでの流れを把握していく。 ・室町期の文化と桃山文化について、各時代の時代背景にふれつつ理解していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査 	9
12月	<p>関ヶ原の戦いと江戸幕府の成立 キリシタン弾圧と鎖国 元禄時代 幕政改革と欧米の影響 開国と尊王攘夷</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・天下分け目の戦と、その勝者である徳川家による江戸幕府成立の過程を見ていく。 ・キリシタンをめぐる江戸幕府の政策とその果てに成立した鎖国について、海外との関係にふれつつ理解していく。 ・長く平和が続いた元禄時代について、各将軍の頃の政策をふまえながら理解していく。 ・享保、寛政、天保、さらに田沼意次や各藩で行われていたさまざまな政治改革を、一つ一つの政策にふれつつ理解していく。 ・長らく続いた鎖国の崩壊と国内で起きた尊王攘夷の流れを、諸外国との条約の締結や国学との関連などをおさえつつ見ていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査 	10

1 月	幕末の動乱と戊辰戦争 明治維新と文明開化 日清戦争と日露戦争 第一次世界大戦中の日本 戦後恐慌と関東大震災	<ul style="list-style-type: none"> ・旧幕府と新政府の対立とその結末を見ていく。 ・明治維新の展開と文明開化のようすを、憲法発布や自由民権運動などと繋げながら理解していく。 ・明治期における日本の近代的な戦争の展開を、特に朝鮮を中心としたさまざまな背景にふれつつ理解していく。 ・第一次世界大戦の過程とその頃の日本のようすについて見ていく。 ・戦後社会の国際秩序と、その後の日本で起きた不況と震災の影響について、当時の国内外の社会に目を向けつつ理解していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査 	7
2 月	世界恐慌と日本の軍国化 第二次世界大戦と太平洋戦争 日本の降伏と占領政策 講和と冷戦 戦後経済の復興	<ul style="list-style-type: none"> ・世界恐慌とその影響について、世界各国の動向と日本の軍部の台頭、さらに満州をめぐる国際的な動乱などを中心にみていく。 ・第二次世界大戦とその中の一つである太平洋戦争の展開について、国内外の戦闘の展開や政策に注目しつつ見ていく。 ・日本の降伏とその後の占領中の国内改革について、連合国側の思惑にもふれつつ把握していく。 ・日本の全面講和と冷戦のようすについて、互いに関連付けながら見ていく。 ・戦後経済の復興のようすを、国内だけでなく国外のようすもふまえて把握していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査 	9
3 月	高度経済成長と東京五輪 冷戦の終結と日本の経済大国化 現代社会と国際問題 これからの課題	<ul style="list-style-type: none"> ・高度経済成長による日本の経済の完全な復興と東京五輪の開催について、国内外の様々な展開にふれつつ理解していく。 ・冷戦後の国際社会と、経済大国として世界的に重要な立場となった日本の動向を、国内外のようすをおさえつつ見ていく。 ・昭和から平成にかけての日本の社会と国際的な課題にふれ、考えを深めていく。 ・これまでの学習を通じて、現在の時代に生きる我々が直面する課題とその解決策について、歴史を学んだ者の視点から考えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査 	8

大島海洋国際高等学校 令和2年度 科目名 世界史B 年間授業計画

教科：(地歴) 科目：(世界史B) 対象：(第 2 学年 A 組～ 組) 単位数：3 単位

教科担当者：(A組：池田 明容 ㊟)

使用教科書：改訂版 詳説 世界史 B

使用教材：グローバルワイド最新世界史図表

指導内容 【年間授業計画】	世界史Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時間数
【課題学習】 先史の世界	人類の誕生から、2大文明の誕生。オリエン特世界の形成、ギリシア・ローマ	定期考査 授業態度 ノート作成	3

4月	オリエン特世界と地中海世界	による地中海世界の形成を理解する	レポート作成 発問評価	3
	【課題学習】 アジア・アメリカの古代文明	インド・中国・アメリカの各地域における古代文明の成立を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	【課題学習】 アジア・アメリカの古代文明	インド・中国・アメリカの各地域における古代文明の成立を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
5月	【課題学習】 東アジア世界の形成と発展	魏晋南北朝時代・隋・唐の成立。北方遊牧民族と宋・元の支配を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	2
	【課題学習】 東アジア世界の形成と発展	魏晋南北朝時代・隋・唐の成立。北方遊牧民族と宋・元の支配を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	【課題学習】 東アジア世界の形成と発展	魏晋南北朝時代・隋・唐の成立。北方遊牧民族と宋・元の支配を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	【課題学習】 東アジア世界の形成と発展	魏晋南北朝時代・隋・唐の成立。北方遊牧民族と宋・元の支配を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
6月	【Web授業】 イスラーム世界の形成と発展	イスラーム教の成立とその特質を理解する。イスラーム帝国の拡大と、それにもなう外来の学問の流入を理解し、後にヨーロッパ文化に与えた影響を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	【Web授業】 イスラーム世界の形成と発展	イスラーム教の成立とその特質を理解する。イスラーム帝国の拡大と、それにもなう外来の学問の流入を理解し、後にヨーロッパ文化に与えた影響を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	【Web授業】 イスラーム世界の形成と発展	イスラーム教の成立とその特質を理解する。イスラーム帝国の拡大と、それにもなう外来の学問の流入を理解し、後にヨーロッパ文化に与えた影響を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	【Web授業】 イスラーム世界の形成と発展	イスラーム教の成立とその特質を理解する。イスラーム帝国の拡大と、それにもなう外来の学問の流入を理解し、後にヨーロッパ文化に与えた影響を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
7月	【Web授業】 ヨーロッパ世界の形成と発展	ゲルマン民族の大移動、フランク王国の成立と発展、封建制度、ビザンツ帝国の成立と発展を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	【Web授業】 ヨーロッパ世界の形成と発展	教皇権の盛衰、十字軍、百年戦争、中世ヨーロッパ各国の形成を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	2
	【Web授業】 諸地域世界の交流	草原の道・オアシスの道・海の道	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	1
	【Web授業】 アジア諸地域の繁栄	考査	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	1

8月				
	【Web授業】 アジア諸地域の繁栄	明・清帝国の成立と発展、明・清帝国の文化を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
9月	【以降通常授業】 近世ヨーロッパ世界の 形成	ヨーロッパ世界の拡大とアメリカ大陸の征服、それともなうヨーロッパ社会 の変革を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	近世ヨーロッパ世界の 形成	ルネサンスのもたらした芸術・思想・科学の変革内容と、ドイツからはじまっ た宗教改革の理念とその拡大、カトリック教会の対応を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	近世ヨーロッパ世界の 形成	近代国家の原型となった主権国家体制の特色と、体制の形成にむかうヨーロッ パ諸国の内乱や動向、また、重商主義と啓蒙主義を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	2
	近世ヨーロッパ世界の 展開	ヨーロッパ諸国の植民地争奪と大西洋世界の三角貿易を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	近世ヨーロッパ世界の 展開	17～18世紀におけるヨーロッパ文化の特色とそれを生み出した社会状況を 理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
10月	ヨーロッパ・アメリカ 世界の成立	イギリス産業革命の背景と展開を理解する アメリカ独立革命の経過と、独立が市民社会に与えた影響を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	1
	ヨーロッパ・アメリカ 世界の成立	アメリカ独立革命とフランス革命が近代民主政治に与えた影響を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	ヨーロッパ・アメリカ 世界の成立	アメリカ独立革命とフランス革命が近代民主政治に与えた影響を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	欧米における近代国家 の発展	ウィーン体制の成立と、その体制下に広がったヨーロッパ諸国の自由主義とナ ショナリズムの運動を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	欧米における近代国家 の発展	クリミア戦争以後の国際秩序の動揺と再編、イタリア・ドイツにおける国民国 家の形成過程を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
11月	欧米における近代国家 の発展	16世紀の欧米文化の特徴と、その成立の背景を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	1
	アジア諸地域の動揺	考査	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	アジア諸地域の動揺	西アジアにおけるオスマン帝国支配の動揺と改革と、ヨーロッパ諸国の干渉に よる清朝の動揺と近代化改革、日本の開国と台頭による東アジア国際秩序の再 編を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	帝国主義とアジアの民	帝国主義の特質と、帝国主義時代における欧米列強諸国の国家・社会の変化を 理解した上で、帝国主義時代の欧米列強による世界各地の分割や植民地化をめ	定期考査 授業態度 ノート作成	3

	族運動	在植した上、中国土戦時体制の強による地力地力、世界地力に ぐる競合と、従属させられた諸地域社会の抵抗と変容を理解する	ノート作成 発問評価	3
	帝国主義とアジアの民族運動	欧米諸国の支配を受けたアジア諸国の形成を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
12月	二つの世界大戦	第1次世界大戦とロシア革命が国際秩序に大きな変化をもたらし、20世紀の変動の基点となったことを理解する。また、国際協調を基調としたヴェルサイユ体制下の欧米諸国の動向を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	二つの世界大戦	考査	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	二つの世界大戦	中国や東南アジア諸国・インド・トルコや西アジア諸国・アフリカの民族運動の展開を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	2
1月	二つの世界大戦	世界恐慌以降の欧米諸国の動向や東アジアの状況から、国際的緊張が高まる時代を理解し、第二次大戦にいたる過程と戦争規模の拡大、米ソの国際的地位の高まりを理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	冷戦と第三世界の独立	第二次世界大戦後、米ソを中心とした冷戦体制が成立し、東西両陣営に世界が分裂したことを理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	2
	冷戦と第三世界の独立	朝鮮戦争などによる米ソ冷戦の激化から、日本・西欧の経済復興や「雪解け」のはじまりによって、国際政治や経済が多極化に向かったことを理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	1
2月	冷戦と第三世界の独立	アジア・アフリカ諸国が第三勢力として躍進し、発言力を強めたことを理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	2
	冷戦と第三世界の独立	ドルショック・オイルショック以降の国際経済の再編・冷戦の終結への流れを理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	1
	現代の世界	東欧社会主義圏の消滅とソ連の解体、1990年代の情報技術革命とグローバル経済の進展を理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	3
	現代の世界	発展途上国の民主化の進展と、アジア社会主義国家の変容、また、世界で多発する地域紛争と同時多発テロ後の戦争、紛争解決や軍縮の試みを理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	1
	現代の世界	科学技術の発達と現代文明の抱える危機、現代思想や文化の特徴について理解する	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	2
	現代の世界	考査	定期考査 授業態度 ノート作成 発問評価	2

3月				

大島海洋国際高等学校 令和2年度 科目名世界史A 年間授業計画

教科：（ 地歴 ） 科目：（ 世界史A ） 対象：（ 第2学年A組～B組 ） 単位数：2単位

教科担当者：（A組池田 明容 ㊟）（B組：池田 明容 ㊟）

使用教科書：世界の歴史 改訂版 山川出版社

使用教材：グローバルワイド最新世界史図表 第一学習社

	指導内容 【年間授業計画】	科目世界史Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時間数
4月	【課題学習】 世界史へのいざない	世界各地の文化が日本に様々な影響をあたえたことを理解させ、世界史への興味をもたせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	1
	【課題学習】 東アジアの風土と人々・中国文明	東アジアの風土と文明化を進める日本にとっての最初のモデルである隋・唐の構造・文化を知る。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	【課題学習】 東アジア世界の形成	唐の影響が広範囲に及び、東アジア文化圏が形成されたことに気付かせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
5月	【課題学習】 南アジア・東南アジアの形成	南アジア・東南アジアの風土・民族の多様さに気づかせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	【課題学習】 西アジア世界の形成・一神教の誕生	イスラーム・キリスト教・ユダヤ教がどのようにして誕生したのかを捉えさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	【課題学習】 西アジア世界の形成・一神教の誕生	イスラーム・キリスト教・ユダヤ教がどのようにして誕生したのかを捉えさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	
	【課題学習】 古代地中海世界	都市国家とローマ帝国の発展過程および政体の変遷を多面的に比較・考察させ、それぞれの特徴を理解させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
6月	【Web授業】 ヨーロッパ世界	ローマ・カトリック教会とギリシア正教会について、国家との関係を中心にそれらの性格の違いを理解させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	【Web授業】 16世紀の世界と一体化の始まり	16世紀の世界にあつては、物質的な豊かさや高度な精神文化の中心は、繁栄するアジア諸国にあつたという点に注目させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	【Web授業】	ヨーロッパのアジア進出の動きと 時代・連代の特徴を理解させる	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2

7月	明代・清代の東アジア	イロハニホフシロタイヨウの動向と、明代・清代の特徴と性格を述べる。			4
	【Web授業】 サファヴィー朝とムガル朝・オスマン帝国	イランとインドという古くからの文明地帯に、同時に出現したイスラーム国家としての共通性を考えさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査		1
7月	【Web授業】 大航海とアメリカ征服	アメリカ先住民の国家・文明が、少数のヨーロッパ人の手で滅ぼされてしまった原因を考えさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査		2
	【対面授業】 新しい時代の始まりとルネサンス	近代世界の開幕を世界観・人間観を含む文化・思想の上で告げるものとしてのルネサンスの巨大な歴史的意義に気付かせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査		2
	【Web授業】 新しい時代の始まりとルネサンス	近代世界の開幕を世界観・人間観を含む文化・思想の上で告げるものとしてのルネサンスの巨大な歴史的意義に気付かせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査		1
8月					
	【Web授業】 新しい時代の始まりとルネサンス	近代世界の開幕を世界観・人間観を含む文化・思想の上で告げるものとしてのルネサンスの巨大な歴史的意義に気付かせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査		1
9月	【以降通常授業】 宗教改革	なぜ、宗教改革がおこったのかを理解させる。また、イエズス会のザビエルが日本にきた理由を考えさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査		2
	スペインの時代からオランダの時代へ	スペインの繁栄と没落、そして、オランダがなぜ覇権を握ったのかを考えさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査		2
	絶対王政と議会王政・東ヨーロッパの専制	17世紀のイギリスの二つの革命について、その命名の由来を明らかにすることによって、両者の性格の相違について考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査		2
	大西洋経済	ヨーロッパ経済の成長、大西洋の三角貿易、西欧を中心とする経済について理解させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査		2
	啓蒙とアメリカ独立・フランス革命	啓蒙思想誕生の背景を多面的にとらえ、その後のヨーロッパにあたえた影響を客観的に整理できる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査		2

10月	ナポレオンとその帝国	ナポレオンが制定した民法典の歴史的意義に注目し、その内容を具体的に検討させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	イギリス産業革命・ウィーン体制と自由主義改革	産業革命の影響として、現代に通じる様々な点をあげることができる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	考査	復習をさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	
	クリミア戦争とオーストリア・ロシア・イタリアとドイツの統一	クリミア戦争勃発騒動の背景となった国際対立について、教科書の図版なども用いて、「東方問題」の文脈の中で把握させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
11月	アメリカ合衆国の発展とカナダ・ラテンアメリカと世界資本主義	南北戦争の背景となった利害対立について、南北間の産業構造の相違を軸に、多面的に考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	19世紀の西アジア	19世紀イスラーム世界の変容を、近代化の進むヨーロッパ勢力の進出への対応として理解させ、さらに同時代の日本との比較へと関心を広げさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	列強のアジア進出	欧米列強が東アジアに進出してくる過程を理解させ、日中両国のその後の進路が大きく隔たった理由を主体的に考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	資本主義の成熟・国民統合のさまざまな試み	プロスポーツや映画、テレビやラジオなどが普及する以前の世界について想像させ、その影響力の大きさに注目させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	
12月	考査	復習をさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	1
	植民地・従属国での民衆の抵抗	世界的な規模での経済体制の成立が、植民地となった国々にあたえた影響について多角的に考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	日露戦争と韓国併合・辛亥革命	「8か国連合軍」の写真により、義和団事件鎮圧の国際的性格を理解する一方、連合軍の中で日本軍の果たした役割の大きさに注目させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
1月	第一次世界大戦・ロシア革命	第一次世界大戦が発展した原因・経過を考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	ヴェルサイユ体制・ワシントン体制・1920年代のアメリカとヨーロッパ	大戦が生み出したものとしてのロシア革命とドイツ革命の間の共通点と相違点を、総合的に考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	東アジアの民族運動	三一独立運動や五四運動の背景に注目させて、現在のアジアの状況を考慮したうえで、今後の日本の外交政策について主体的に考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	世界恐慌・ファシズムの台頭	ファシズムの一般概念を理解させ、ドイツ・イタリア・日本各国のファシズム体制の異同に関心を持たせ、それらの特徴を比較考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2

2 月	第二次世界大戦前夜の 世界	中国本土への全面的な侵略を開始するという形で、他ならぬ日本が世界戦争の火付け役となったことを理解させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	第二次世界大戦	第二次世界大戦発生の原因に関心を持ち、直接の原因、根本的な原因など、様々な要素をあげて主体的に考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	平和と冷戦	第二次世界大戦後の戦火が日本に与えた影響を考えさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
	平和と冷戦	戦後政治において核兵器を持った意味に着目させ、これを主体的に考察させる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2
3 月	考査	復習をさせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	1
	現代世界と日本	戦後に日本の経済成長を理解させ、21世紀に存在する諸問題に関して興味をもたせる。	授業態度・発問評価・プリント作成・考査	2

大島海洋国際高等学校 令和2年度 教科地歴 科目日本史A 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：日本史A 単位数：2単位

対象学年組：第2学年A組

教科担当者：(佐藤岳咨 ㊟)

使用教科書：(日本史A 現代からの歴史 (東京書籍))

使用教材：(地図帳))

	指導内容	日本史Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4 月	【課題学習】 現代日本と古代日本の 地理	<ul style="list-style-type: none"> 現代日本における各都道府県、県庁所在地の把握 古代日本における行政区分の把握 現代日本と古代日本の行政区分の比較 	<ul style="list-style-type: none"> 提出課題 課題内容のテスト 	6 相当

5月	<p>【課題学習】 近代以前の日本のようす (先史～古代)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地球誕生から日本列島、日本人の形成を通じ、わが国がどのように生まれたかを把握する。 ・近世までの日本のようすを政治体制、権力者の推移、対外関係、文化活動や作品など様々な観点から見つめていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出課題 	7相当
6月	<p>【課題学習】 近代以前の日本のようす (中世～近世)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・近世までの日本のようすを政治体制、権力者の推移、対外関係、文化活動や作品など様々な観点から見つめていく。 		6相当 WEB 3
	<p>【WEB授業】 近代アジアの動向と欧州列強 開国前夜の日本 黒船来航と鎖国崩壊</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・17世紀後半の中国王朝を中心としたアジアの国際秩序と、それに対するヨーロッパの強国の挑戦について見ていく。 ・幕末期における日本のようすと、幕府と藩の対照的な改革の中身を理解する。 ・ペリー来航により開国した日本が欧米列強と結んだ条約の中身とその影響を理解していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出課題 ・授業プリント 	
7月	<p>【WEB授業】 【通常授業】 開国後の日本 幕末期の幕府の動乱 幕府の滅亡と戊辰戦争</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開国後の日本における影響を、貿易や国内経済を中心に見ていく。 ・将軍継嗣問題や尊王攘夷派への対策など混迷する江戸幕府のようすを、幕府内の派閥や雄藩・朝廷への対処などを通じて理解していく。 ・幕府の滅亡から戊辰戦争までを、倒幕運動や大政奉還などを通じて流れをおさえていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査 	WEB 3 授業 1
8月	<p>【WEB授業】 明治新政府の支配体制と機構</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・廃藩置県による新たな中央政権の誕生の過程を理解する。 ・新政府の機構がどのように整備されたかを、当時の政府の思惑とともに理解していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査 	WEB 1

9月	【以降は通常授業】 明治維新と文明開化 自由民権運動の展開 国会開設と憲法制定 条約改正	<ul style="list-style-type: none"> ・明治政府が打ち出した諸改革に沿って、明治維新の過程を理解していく。 ・西洋文明の流入と文化の独自発展のようすを思想・宗教などを中心にみていく。 ・明治初期の産業的発展と政府の支援政策についておさえていく。 ・国会開設を目指した運動の進展と、政府がどのような動きをしたのかを知る。 ・憲法以下諸法典の成立の過程と内容について、現代の類似法典との比較もふまえて理解する。 ・第一回衆議院議員総選挙のようすと、その後の「初期議会」の動乱をおさえていく。 ・明治新政府の重要課題である条約改正問題について、各外務卿（外務大臣）の施策を中心に条約改正までの流れを見ていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査 	9
10月	帝国主義と日清戦争 中国分割 日露戦争と韓国併合 近代日本の産業革命	<ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争に至る経緯を、欧米における帝国主義の広まりと東アジアへの進出、朝鮮国をめぐる日清両国の動向に沿って理解していく。 ・日清戦争後の清をめぐる列強諸国の動きと日本の国内外のようすを見ていく。 ・中国東北部（満州）をめぐる日露両国の動きと、日露戦争へと至るまでの流れをおさえていく。 ・日露戦争後の戦後処理と、二つの戦争の結果発生した日本での産業革命のようすを、戦後からの流れを意識して理解していく。 ・韓国併合に向けた一連の流れを、日韓での条約や列強への事前工作などを中心にみていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査 	9
11月	社会問題の続出と社会 運動の勃発 第一次世界大戦中の日 本 アジア地域の民族自決 運動 大戦景気と社会運動の 発展	<ul style="list-style-type: none"> ・政治が安定した「桂園時代」のようすと、第三次桂太郎内閣における第一次護憲運動の経過を見ていく。 ・資本主義の発展による社会問題の続出と、それに対する労働者や社会主義者の運動、またその対応としての政府の動きを各方面からおさえていく。 ・第一次世界大戦の発生と経過、その間のアジアにおける日本の動きを各国の視点から見ていく。 ・第一次世界大戦の戦後処理と、それに基づくアジアでの民族独立運動や国際的な平和への取り組みを理解していく。 ・大戦中に発生したロシア革命のようすと、新たな社会主義国家の成立に対する各国の対応や日本国内への影響をおさえていく。 ・大戦による日本国内での好況のようすを各産業の面から見ていく。 ・米騒動に始まる、社会的弱者の人々による地位向上のための運動のようすを、それぞれの立場から見ていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査 	6
12日	大正デモクラシー 政党政治の発展 ワシントン体制と協調	<ul style="list-style-type: none"> ・大正期における自由主義的な思想の発展を、「民本主義」や「天皇機関説」など具体的な思想を例に挙げて理解していく。 ・大正期の大衆的な文化のようすを見ていく。 ・原敬内閣の成立による本格的な政党政治の開始について、各内閣の具体的な政策などを通じて経過を見ていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリント ・授業態度 	7

	<p>外交 関東大震災の発生と社会統制</p>	<p>・ワシントン会議から始まる国際的な平和秩序建設のための取り組みと、それに呼応した日本政府の協調外交の展開をおさえていく。</p> <p>・未曾有の大震災の発生による社会的混乱のようすと、それに対する政府や軍部の動きについて、具体的な事件や法令にふれて見ていく。</p>	<p>・発問評価 ・考査</p>	
1月	<p>世界的不況と昭和恐慌 満州事変と満州国軍部の暴走と軍国化の進行 三国防共協定の成立 日中戦争の開始</p>	<p>・震災後の日本経済復興までの展開と、世界恐慌の発生による日本経済の更なる落ち込みのようすを、各不況の連続性をおさえながら見ていく。</p> <p>・満州事変の発生と満州国の建設について、先の不況とも結びつけながら、事件の経過と日本政府の動き、それに対する国際連盟や世界各国の動向もふくめ流れをおさえる。</p> <p>・国体変革を望む日本の軍部や右翼による、過激派の暴走と政党政治の終焉のようすを具体的な事件にふれつつ見ていく。</p> <p>・軍部主導による国家体制の軍国化の流れを具体的な法令、施策にふれて理解していく。</p> <p>・対ソ連を共通認識として独自に協定を結んだ日独伊三国の結成までの流れを、各国の事情について理解しながら見ていく。</p> <p>・日中での全面戦争のようすを、発生に至るまでの経緯と開始後の日中両国の動きを取り上げながらおさえていく。</p>	<p>・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査</p>	5
2月	<p>第二次世界大戦の発生 太平洋戦争の発生と展開 戦争の終結と戦後処理 占領中の日本と戦後改革 東西冷戦の発生 復興への経過と講和</p>	<p>・第二次世界大戦の勃発と展開を国際的に見ていく。</p> <p>・太平洋戦争の発生と展開について、開戦前の日米間の対立と外交やその他の戦争との関連性もおさえつつ流れを理解していく。</p> <p>・戦時中の日本国内での政治や国民生活について見ていく。</p> <p>・第二次世界大戦末期の各地での戦闘の展開と戦後に向けた連合国間の動き、日本降伏による大戦終結までの流れをおさえていく。</p> <p>・戦後の日本における占領政策や改革のようすについて、具体的な方策や法令にふれつつ見ていく。</p> <p>・東西両陣営の対立と冷戦の発生について、戦後の民族自決による各国独立の展開にもふれつつ理解していく。</p> <p>・戦後日本の復興について、国民生活や政治・文化・経済面など多方面からその過程をおさえていく。</p> <p>・講和の成立と占領の終結のようすを、国際的な実情と照らし合わせながら見ていく。</p>	<p>・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査</p>	6
3月	<p>安保闘争と高度経済成長 暮らしの現代化とオリンピック</p>	<p>・国際社会に復帰した日本が東西冷戦の中でどのように諸外国と関わり合ったかを、国ごとに具体的な条約などを出しつつ見ていく。</p> <p>・冷戦のため日米間で締結された新安保条約をめぐる、国内で発生した大規模な民衆運動の展開を当時の史料なども紹介しつつおさえていく。</p> <p>・高度経済成長の発生と展開について、その要因となった国内外の事象と経済発展の裏にある社会問題の発生、民衆の生活水準の向上にもふれながら理解していく。</p>	<p>・授業プリント ・授業態度 ・発問評価 ・考査</p>	6

大島海洋国際高等学校 令和2年度 教科：数学，科目：数学Ⅱ 年間授業計画

教科：数学 科目：数学Ⅱ 単位数：4単位

対象学年組：第2学年A組（国際系）

教科担当者：(発展：西山) (標準：久保)

使用教科書：数学Ⅱ Standard (東京書籍)

使用教材：WRITE 数学Ⅱ+B (東京書籍)

	指導内容	科目：数学Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	【課題学習】 1章 方程式・式と証明 1節 整式・分数式の計算 2節 2次方程式 3節 高次方程式 4節 式と証明	3次式の乗法公式と因数分解の公式について理解する。 二項定理をパスカルの三角形と関連づけて理解する。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	8相当
		整式の割り算をすることができる。 分数式の約分や通分、分数式の四則計算ができる。		
		数を複素数まで拡張すると、どのような2次方程式でも解の公式によって解くことができることを理解する		
		因数定理について理解し、簡単な高次方程式の解を、因数定理などを用いて求めることができる。		
	恒等式の考え、および等式の証明方法を理解する。			
5月	【課題学習】 1章 2章 図形と方程式 1節 点と直線	1章の続き	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	8相当
		2点間の距離を求めることができる。内分点・外分点の座標を求めることができる。 直線の方程式を求めることができる。2直線が平行になる場合と垂直になる場合について理解する。 座標平面上の直線を方程式で表し、それを二直線の位置関係などの考察に活用することができる。		4相当
6月	【課題学習】 2章	2章の続き	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	8相当
	【WEB授業】	課題学習の範囲を補填	授業参加 【関心・意欲・態度】	6
	【登校週】 2節 円	直線の方程式と円の方程式を連立させて2次方程式を解くことにより、その共有点の座標を求めることができる。 円の方程式を求めることができる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	3
	【課題学習】	2章についての補足課題	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	8相当

7月	【WEB授業】	課題学習の範囲を補填	授業参加 【関心・意欲・態度】	5
	*第1回考査		定期考査【知識・理解】	1
8月	【登校週】 3節 軌跡と領域	直線や円が、条件を満たす点の集合として表せることを理解し、軌跡の方程式を求めることができる。直線や円によって区切られる領域が1つの不等式で表されることを理解する。 いくつかの不等式で表される領域がそれぞれの不等式が表す領域の共通部分であることを理解し、それを図示することができる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	6
	夏季休業中			
	【課題学習】	「軌跡と領域」を中心とした補足課題		3相当
	【WEB授業】	課題学習の範囲を補填		2
9月	【以降は通常の登校】			
	3章 三角関数 1節 三角関数	三角関数を一般角、弧度法により定義し、三角関数と単位円との関係、三角関数の値域、三角関数の相互関係などについて理解する。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	3
	3章 三角関数 1節 三角関数	三角関数のグラフの特徴に興味をもち、その特徴を理解してグラフをかくことができる。		3
	3章 三角関数 1節 三角関数	三角関数を含む方程式や不等式の解法を理解する。		5
		同上		3
10月	2節 加法定理	三角関数の加法定理を認識し、 15° 、 75° 、 105° などの三角関数の値を求めることができる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	2
	2節 加法定理	加法定理から2倍角の公式を導き、利用できる。		5
	2節 加法定理	三角関数の合成について理解し、関数の最大値・最小値を求めることに応用することができる。		3
		同上		5
	4章 指数関数・対数関数 1節 指数関数	指数を正の整数から整数に拡張したときにも指数法則が成り立つことを理解する。累乗根の意味を理解し、簡単な計算をすることができる。		2
	第2回考査		定期考査【知識・理解】	1

11月	4章 指数関数・対数関数 1節 指数関数	指数関数のグラフの特徴と性質を理解し、指数関数のグラフを利用して、実数の大小比較や方程式、不等式を解くことができる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	3
	2節 対数関数	対数の定義や性質を理解し、簡単な式の値を求めることができる。		5
	2節 対数関数	指数関数の性質と関連づけながら、対数関数の性質について理解を深め、そのグラフの特徴と性質を理解する。		3
	2節 対数関数	常用対数について理解を深め、自然数の累乗の桁数を求めることなどに応用できる。		2
12月	4章 指数関数・対数関数	指数関数・対数関数のまとめ	プリントの提出 【関心・意欲・態度】 定期考査【知識・理解】	3
		同上		3
	5章 微分と積分 1節 微分係数と導関数	関数の平均変化率の極限值として、微分係数を求めることができる。		2
	*第3回考査（なし）	乗船のため授業無し		0
	5章 微分と積分 1節 微分係数と導関数	グラフの接線の傾きと対比して、微分係数の図形的な意味を理解する。		2
1月	5章 微分と積分 1節 微分係数と導関数	導関数の定数倍・和・差の公式を用いて、簡単な整関数の導関数を計算することができる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	3
	2節 導関数の応用	接線の方程式を求めることができる。関数の増加・減少を調べることができる。導関数を用いて関数の極大・極小を調べることができる。また、関数のグラフをかくことができる。		5
	2節 導関数の応用	導関数を用いて関数の増減や極値を調べ、関数の最大値・最小値を求めることができる。		3
2月	2節 導関数の応用	微分法を用いて関数のグラフをかき、その結果を方程式の解の個数を調べることや不等式の証明に応用できる。	プリントの提出 【関心・意欲・態度】	5
	3節 積分	定積分の定義を理解し、その計算ができる。		5
	3節 積分	曲線や直線で囲まれた図形の面積を定積分により求める方法を理解する。また、その定積分を計算して、面積を求めることができる。		1

3 月	5章 微分と積分	微分・積分のまとめ	プリントの提出 【関心・意欲・態度】 定期考査【知識・理解】	3
	* 第4回考査			3
	年間のまとめ	総合演習		5
	年間のまとめ	総合演習		2

都立大島海洋国際高等学校 令和2年度 教科 理科・科目物理基礎 年間授業計画

教科：理科 科目：物理基礎 単位数：2単位
 対象学年組：第2学年A組（必修）～B組（必修）
 教科担当者：（関谷 祥子、佐藤 義幸）
 使用教科書：（高校物理基礎（実教出版））
 使用教材：（センサー物理基礎（啓林館）、フォトサイエンス物理図録（数研出版））

	指導内容	科目：物理基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4 月	【課題学習】 1章：物体の運動 1. 運動の表し方 ①速さとその表し方 ②等速直線運動 2. 力 ①力 ⑥圧力と浮力 2章：エネルギー 1. 運動とエネルギー ①仕事 ②仕事の原理と仕事率 4章：電気 1. 電流の流れ方 ①静電気と電子 ②電流と電気抵抗 ③抵抗の接続 ⑤電力と電力量 2. 電気の利用 ①磁場 ②発電	授業再開以降の内容の予習	課題学習 問題集の問題を解答して提出 【関心・意欲・態度】	6相当
5 月	【課題学習】 1章：物体の運動 1. 運動の表し方 ③速さと速度、変位 ④速度の合成と相対速度 ⑤加速度 ⑥等加速度直線運動 ⑦自由落下運動 ⑧鉛直投げ下ろし運動・鉛直投げ上げ運動⑨水平投射運動・斜方投射運動	授業再開以降の内容の予習	課題学習 問題集の問題を解答して提出 【関心・意欲・態度】	6相当

6月	【課題学習】 1章：物体の運動 2. 力 ②力の合成・分解 ③力のつりあい ④作用反作用 ⑤摩擦力	授業再開以降の内容の予習	課題学習 問題集の問題を解答して提出 【関心・意欲・態度】	2相当
	【Web授業】 1章：物体の運動 1. 運動の表し方	身近な物理現象について、物理量の測定と表し方、分析の手法を理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	Web3
		物体の運動の表し方について、直線運動を中心に理解する。		
7月	【Web授業】 1. 運動の表し方	物体が直線上を運動する場合の加速度を理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】 定期考査 【知識・理解】	1
	【通常授業】			1
	【Web授業】			1
	第一回考査			1
	【Web授業】 2. 力	物体に様々な力が働くことを理解する。 物体に働く力のつり合いを理解する。		1
8月		(夏季休業)	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】 定期考査 【知識・理解】	
	【Web授業】 2. 力	物体に様々な力が働くことを理解する。		2
9月	【以降は通常授業】 3. 運動の法則	運動の三法則を理解する。 物体が落下する際の運動の特徴及び物体に働く力と運動の関係について理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	8

10月	2章：エネルギー 1. 運動とエネルギー	運動エネルギーと位置エネルギーについて、仕事と関連付けて理解する。 力学的エネルギー保存の法則を仕事と関連付けて理解する。	実験プリントの提出 【関心・意欲・態度】 授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】 定期考査【知識・理解】	8
11月	第二回考査		授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	1
	2. 熱とエネルギー	熱と温度について、原子や分子の熱運動という視点から理解する。 熱の移動及び熱と仕事の変換について理解する。		6
12月	3章：波 1. 波の性質	波の性質について、直線状に伝わる場合を中心に理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】 定期考査【知識・理解】	4
	第三回考査			1
	1. 波の性質	波の性質について、直線状に伝わる場合を中心に理解する。		9

1 月	2. 音と振動	気柱の共鳴、弦の振動及び音波の性質を理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	4
	2. 音と振動	気柱の共鳴、弦の振動及び音波の性質を理解する。		2
2 月	4章：電気 1. 電流の流れ方	物質によって抵抗率が異なることを理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	4
	2. 電気の利用	交流の発生、送電及び利用について、基本的な仕組みを理解する。		2
3 月	5章：人間と物理 1. エネルギーとその利用 2. 物理学が拓く世界	人類が利用可能な水力、化石燃料、原子力、太陽光などを源とするエネルギーの特性や利用などについて、物理学的な視点から理解する。 「物理基礎」で学んだ事柄が、日常生活やそれを支えている科学技術と結びついていることを理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】 定期考査【知識・理解】	2
	第四回考査			1

都立大島海洋国際高等学校 令和2年度 教科 理科・科目化学基礎 年間授業計画

教科：理科 科目：化学基礎 単位数：2単位

対象学年組：第2学年A組～B組

教科担当者：（佐藤 義幸）

使用教科書：（新編化学基礎（東京書籍））

使用教材：（ニューステップアップ化学基礎（東京書籍）、サイエンスビュー化学総合資料（実教出版））

指導内容	化学基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
【課題学習】 1編：物質の構成 1章：物質の成分と構成元素 1. 物質の成分	混合物や純物質について理解し、身近な物質を例に挙げられる。 混合物を分離するための手法を学び、それぞれの特徴を知る。 物質の三態について、物質の温度変化やそれに伴う粒子の熱運動の状態と合わせて理解し、状態変化の用語について学ぶ。 <small>融点温度と沸点温度との関係性を学び、互いに交換できる</small>		

4月	2. 物質の構成元素	<p>相対原子質量と相対原子質量との関係について、互いに交換することから。</p> <p>元素名と元素記号の由来など生徒の興味を高めながら、元素記号について学ぶ。 単体と化合物について、混合物と区別し生徒が混乱しないよう注意しながら理解させる。 単体においては同素体を持つ元素についても学ぶ。 元素の確認法について学び、炎色反応においては観察実験を通して理解する。</p>	◆課題学習 課題学習プリントの提出 【関心・意欲・態度】	9相当
5月	<p>【課題学習】 2章：原子の構造と元素の周期表 1. 原子の構造</p> <p>2. 電子配置と周期表</p>	<p>原子の構造について中学で学習している原子核・陽子・電子・中性子などの数と原子番号及び質量数の関係について理解させる。 また、陽子・電子・中性子などの性質についても学ぶ。 同位体について質量数（中性子数）の違いであることを学び、同素体とは全く異なることを理解する。</p> <p>原子の電子配置と周期律の関係について学び、価電子数と原子の性質は似ていることを知る。 希ガスやハロゲンなど族による原子の性質について理解する。 典型元素と遷移元素の違いについて価電子数の関係と合わせて理解する。</p>	◆課題学習 課題学習プリントの提出 【関心・意欲・態度】	8相当
6月	<p>【課題学習】 3章：化学結合 1. イオンとイオン結合</p> <p>3. 金属と金属結合</p> <p>【Web授業】</p>	<p>イオンとイオン結合について、電子配置や価電子数をイオンの価数と関連付けて学ぶ。 イオン結合でできた物質についてその性質や組成式について理解する。 身近なイオン結合物質について知り、その物質の用途について学ぶ。 イオン化エネルギーについて周期表や価電子数との関係性と結び付けて理解する。</p> <p>金属について性質やその利用について学び、具体的な利用例について挙げる力を身に付ける。 金属結晶の構造の種類と特徴について学び、配位数や充填率などの求め方を理解する。</p> <p>【5月課題学習解説】 原子の構造について中学で学習している原子核・陽子・電子・中性子などの数と原子番号及び質量数の関係について理解させる。</p>	<p>◆課題学習 課題学習プリントの提出 【関心・意欲・態度】</p> <p>◆Web授業 授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト (Webテスト) 【知識・理解】</p>	8相当 Web 3
7月	<p>【通常授業】 4～6月の課題学習の内容補填・解説</p> <p>3章：化学結合 2. 分子と共有結合</p>	<p>4～6月の内容の復習、テスト対策</p> <p>原子の電子式について理解し、電子対・不対電子について学ぶ。 分子の形成における分子内での電子配置を理解し、分子の形成と共有結合について学ぶ。また、結合の本数や配位結合について知る。 分子からなる物質の性質について学び、電気陰性度と分子内の極性について理解する。</p>	<p>授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】</p>	2
	<p>【Web授業】 3章：化学結合 2. 分子と共有結合</p>	<p>原子の電子式について理解し、電子対・不対電子について学ぶ。 分子の形成における分子内での電子配置を理解し、分子の形成と共有結合について学ぶ。また、結合の本数や配位結合について知る。 分子からなる物質の性質について学び、電気陰性度と分子内の極性について理解する。</p>	<p>◆Web授業 授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト (Webテスト) 【知識・理解】</p>	4
	【第一回考查】		<p>定期考查 【知識・理解】</p>	

8月	【通常授業】 2編：物質の変化 1章：物質と化学変化 1. 原子量・分子量・式量 2. 物質質量 3. 溶液の濃度 4. 化学反応式とその量的関係	原子の相対質量について学び、種々の原子や分子について原子量や分子量・式量を求めることができる。 アボガドロ数について知り、物質と関連付けて理解する。また、物質質量1 molの物質の粒子数や質量・体積などの関係を学ぶ。 分子式などからモル質量を求める方法を身に付ける。 モル濃度について理解し、モル濃度から溶質の物質質量を求める方法を学ぶ。 化学反応式についての決まりを知り、一般的な物質の化学反応についての化学反応式を書くことができる。 化学反応式の量的関係について学び、反応物や生成物の質量や物質質量について求めることができる。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	6
	(夏季休業)			
	【Web授業】 2編：物質の変化 1章：物質と化学変化 4. 化学反応式とその量的関係	化学反応式の量的関係について学び、反応物や生成物の質量や物質質量について求めることができる。	◆Web授業 授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】	2
9月	【以降は通常授業】 3章：酸化と還元 1. 酸化と還元	酸化還元について化学反応から酸化された物質・還元された物質が判断できる。 酸化数について学び、反応の前後による物質の酸化数が求められる。また、酸化数の変化から酸化されたかどうか判断できる。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	8
	2. 酸化剤と還元剤	酸化剤・還元剤について性質を理解し、酸化剤・還元剤にはどのような物質があるか学ぶ。 酸化剤・還元剤の半反応式についての決まりを知り、一般的な酸化剤・還元剤の化学反応についての化学反応式を書くことができる。		
10月	3章：酸化と還元 3. 金属の酸化還元反応	金属のイオン化傾向について学び、イオン化傾向の大小と反応性の違いを理解する。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 実験プリントの提出 【関心・意欲・態度】 小テスト 【知識・理解】	10
	4. 酸化還元反応の応用	電池の仕組みについて、電極の金属とイオン化傾向の関係を踏まえながら、電流が流れる仕組みを理解する。 種々の電池についてその材料や特性などを学ぶ。		
11月	3章：酸化と還元 4. 酸化還元反応の応用	金属のイオン化傾向を示し、酸化剤と還元剤の反応における電子の授受について理解させる。 電気分解における陰極の還元反応、陽極の酸化反応について理解させる。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 小テスト 【知識・理解】	8
	2章：酸と塩基 1. 酸と塩基	酸と塩基の定義について理解する。 代表的な酸や塩基について、物質名と分子式を挙げるができる。また、その価数についても答えられる。 酸・塩基の強弱について、電離度と関連付けて理解する。		

	【第二回考査】		定期考査 【知識・理解】	
12月	2章：酸と塩基 2. 水素イオン濃度とpH 3. 中和反応と塩 4. 中和滴定	pHについて学び、水素イオン濃度とpHの関係について理解する。 指示薬の名称と変色域について学ぶ。 中和反応について学び、生成する塩について塩の分類や液性を判断することができる。 中和反応の量的関係について、酸・塩基の濃度や価数とともに理解する。 滴定曲線について、酸・塩基の強弱や価数から反応に適切な曲線が判断できる。 中和滴定において使用する実験器具の名称と正しい使用方法について、実験を交えて理解する。 中和滴定について反応で使用する酸・塩基の種類から適切な指示薬を判断できる。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 実験プリントの提出 【関心・意欲・態度】 小テスト 【知識・理解】	6
	【第三回考査】		定期考査 【知識・理解】	
		(冬季休業)		
		(冬季休業)		
1月	化学基礎復習	年間を通しての化学基礎の内容を総復習し、実践的な問題（センター試験等）を解くことができる。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 実験プリントの提出 【関心・意欲・態度】 小テスト 【知識・理解】	6
2月	化学基礎復習	年間を通しての化学基礎の内容を総復習し、実践的な問題（センター試験等）を解くことができる。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言 【思考・判断・表現】 実験プリントの提出 【関心・意欲・態度】 小テスト 【知識・理解】	4
	化学基礎復習 【第四回考査】	年間を通しての化学基礎の内容を総復習し、実践的な問題（センター試験等）を解くことができる。	授業態度 【関心・意欲・態度】 発問に対する発言	

3月			元日に帰国レポート 【思考・判断・表現】 実験プリントの提出 【関心・意欲・態度】 小テスト 【知識・理解】 定期考査 【知識・理解】	4
----	--	--	--	---

大島海洋国際高等学校 令和2年度 科目名 体育 年間授業計画

教科：（保健体育）科目：（体育） 対象：（第2学年 A組、B組） 2単位

教科担当者：（ 増子良太 ⊕ ）（ 古川勝也 ⊕ ）

	指導内容 【年間授業計画】	科目体育の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時間数
4月	【課題学習】 〈共通〉 体づくり運動	室内でできる運動に取り組み、運動習慣を身に付ける。	課題学習 【関心・意欲・態度】	4相当
5月	【課題学習】 〈共通〉 体づくり運動	室内でできる運動に取り組み、運動習慣を身に付ける。	課題学習 【関心・意欲・態度】	4相当
	【課題学習】 〈共通〉 体育理論	オリンピックの歴史について学び、オリンピックがどのように変化してきたか理解する。	課題学習 【関心・意欲・態度】	2相当
6月	【課題学習】 〈共通〉 体育理論	ドーピングについて考え、スポーツ倫理が求められる理由について説明できる。	課題学習 【関心・意欲・態度】	2相当
	【Web授業】 ガイダンス	体育の目的・意義について理解する。	観察	Web 1
	【Web授業】 体づくり運動	室内でできるストレッチングに取り組み、柔軟性を高める。	観察	Web 1

	【Web授業】 体づくり運動	室内でできる筋力トレーニングに取り組み、運動不足を解消する。	観察	Web 1
	【通常授業】 体づくり運動	スポーツテストに向けて自らの課題等を見つけ今後の体育、運動習慣にいかす。	観察	3
	【Web授業】 体育理論	運動やスポーツの活動中に起こるけがの原因について説明できる。 気象状況や自然環境の変化にともなって考えられる危険について例をあげることができる。	観察	Web 1
7 月	第1回考査			
	以降通常授業 (共通) 水泳	水泳の技能を習得するとともに、生涯を通じて水に親しめる資質を身につける。また、水の安全についての理解も十分に深める。	出席状況、観察、測定タイム	5
	(共通) 体づくり運動 「体カテスト」	スポーツテストを通じて自らの課題等を見つけ今後の体育、運動習慣にいかす。	観察、測定記録	4
9 月				
	(男子) 球技「バスケットボール」	ゴール型球技の特性を理解し、ドリブル、パス、シュートなどの技能を身につけ仲間と協力し、安全に留意してゲームでの攻防を楽しむ。	出席状況、観察、実技テスト 学習カード	8
	(女子) 球技「卓球」	ネット型球技の特性やラケットなどの道具の扱いを理解し、ラリーや攻防を楽しむ。また生涯スポーツとしての楽しみも理解する。	出席状況、観察、実技テスト 学習カード	8
10 月				
	(男子) 球技「バスケットボール」	ゴール型球技の特性を理解し、ドリブル、パス、シュートなどの技能を身につけ仲間と協力し、安全に留意してゲームでの攻防を楽しむ。	出席状況、観察、実技テスト 学習カード	2
	(女子) 球技「卓球」	ネット型球技の特性やラケットなどの道具の扱いを理解し、ラリーや攻防を楽しむ。また生涯スポーツとしての楽しみも理解する。	出席状況、観察、実技テスト 学習カード	2

			ナロケット	4
11月	<選択> 球技「タッチラグビー」	球技（タッチラグビー）を通して個人の技能を高め、ゲームでの攻防やチーム活動の中で、公正・協力・責任といった態度を養う。	出席状況、観察、実技テスト 学習カード	5
	<選択> 球技「フットサル」	球技（フットサル）を通して個人の技能を高め、ゲームでの攻防やチーム活動の中で、公正・協力・責任といった態度を養う。	出席状況、観察、実技テスト 学習カード	5
	第2回考査			
12月	<選択> 球技「タッチラグビー」	球技（タッチラグビー）を通して個人の技能を高め、ゲームでの攻防やチーム活動の中で、公正・協力・責任といった態度を養う。	出席状況、観察、実技テスト 学習カード	4
	<選択> 球技「フットサル」	球技（フットサル）を通して個人の技能を高め、ゲームでの攻防やチーム活動の中で、公正・協力・責任といった態度を養う。	出席状況、観察、実技テスト 学習カード	4
	第3回考査			
1月	<共通> 陸上競技（持久走）	自らの課題や目標を持って持久走に取り組み心肺機能や持久力の向上を図る。また生涯を通じて親しめる資質を養う。	出席状況、観察、測定タイム	5
2月	<共通> 陸上競技（持久走）	自らの課題や目標を持って持久走に取り組み心肺機能や持久力の向上を図る。また生涯を通じて親しめる資質を養う。	出席状況、観察、測定タイム	4
	マラソン大会			
	体育理論	新しいスポーツに挑戦し、体の動かし方を工夫できるようにする。 障害者スポーツ挑戦し、障害者への理解を深める。	観察	1

3月	体育理論	新しいスポーツに挑戦し、体の動かし方を工夫できるようにする。 障害者スポーツ挑戦し、障害者への理解を深める。	観察	2
	第4回考査			

大島海洋国際高等学校 令和2年度 科目名 保健 年間授業計画

教科：（保健体育）科目：（保健） 対象：（第2学年 A組、B組） 1単位

教科担当者：（古川 勝也：㊟）

使用教科書：最新高等

保健体育（大修館）

	指導内容 【年間授業計画】	科目保健の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点	予定時間数
4月	ガイダンス	保健の授業の受け方や評価について理解させる。	観察	1相当
	【課題学習】 大気汚染と健康	・大気汚染の原因とその健康影響を説明できるようにする。 ・地球規模の環境問題について、例をあげて説明できるようにする。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
	【課題学習】 水質汚濁、土壌汚染と健康	・水質汚濁の原因とその健康影響を説明できる。 ・土壌汚染の原因とその健康影響を説明できる。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
5月	【課題学習】 環境汚染を防ぐ取り組み	・こんちの環境汚染の特徴について説明できる。 ・環境汚染を防ぐためのさまざまな取り組みについて例をあげて説明できる。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
	【課題学習】 ごみの処理と上下水道の整備	・ごみの処理の現状や、その課題について説明できる。 ・安全で質の良い水を確保するためのしくみと、課題を説明できる。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
	【課題学習】 食品の安全を守る活動	・食品の安全を守るための対策について、説明できるようにする。 ・食品の安全のため、消費者が行うべきことを説明できるようにする。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
6月	【課題学習】 働くことと健康	・働く人の健康問題の変化について、説明できるようにする。 ・労働防災の防ぎ方について説明できるようにする。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
	【課題学習】 働く人の健康づくり	・職場での健康増進対策について、説明できるようにする。 ・余暇の大切さと活用の仕方について説明できるようにする。	課題学習 【関心・意欲・態度】	1相当
	【Web授業】 大気汚染と健康	・大気汚染の原因とその健康影響を説明できるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	Web

月		・地球規模の環境問題について、例をあげて説明できるようにする。		1
	【Web授業】 水質汚濁、土壌汚染と健康	・水質汚濁の原因とその健康影響を説明できる。 ・土壌汚染の原因とその健康影響を説明できる。	観察、発言、プリント、定期テスト	Web 1
	【Web授業】 環境汚染を防ぐ取り組み	・ごんにちの環境汚染の特徴について説明できる。 ・環境汚染を防ぐためのさまざまな取り組みについて例をあげて説明できる。	観察、発言、プリント、定期テスト	Web 1
	【Web授業】 ごみの処理と上下水道の整備	・ごみの処理の現状や、その課題について説明できる。 ・安全で質の良い水を確保するためのしくみと、課題を説明できる。	観察、発言、プリント、定期テスト	Web 1
	【Web授業】 食品の安全を守る活動	・食品の安全を守るための対策について、説明できるようにする。 ・食品の安全のため、消費者が行うべきことを説明できるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	Web 1
7月	【Web授業】 働くことと健康	・働く人の健康問題の変化について、説明できるようにする。 ・労働防災の防ぎ方について説明できるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	Web 1
	働く人の健康づくり	・職場での健康増進対策について、説明できるようにする。 ・余暇の大切さと活用の仕方について説明できるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	1
	第1回考査	平均60点以上		
	夏季休業			
8月				
	【以降は通常授業】 思春期と健康	・思春期における体の変化について説明できるようにする。 ・思春期に心の発達にかかわる健康課題が説明できるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	2
	性への関心・欲求と性行動	・性意識の男女差を、具体例をあげて説明できるようにする。 ・性情報が性行動の選択に影響を及ぼす例をあげることができるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	2
9月	妊娠・出産と健康	・妊娠・出産の過程における健康課題について説明できるようにする。 ・妊娠・出産期に活用できる母子健康サービスの例をあげることができるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	1
	妊娠・出産と健康	・妊娠・出産の過程における健康課題について説明できるようにする。 ・妊娠・出産期に活用できる母子健康サービスの例をあげることができるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	1

10月	避妊法と人工妊娠中絶	<ul style="list-style-type: none"> ・家族計画の意義と適切な避妊法について説明できるようにする。 ・人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について説明できるようにする。 	観察、発言、プリント、定期テスト	2
	結婚生活と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の発達と結婚生活の関係について説明できるようにする。 ・結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動をあげることができるようにする。 	観察、発言、プリント、定期テスト	1
11月	結婚生活と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の発達と結婚生活の関係について説明できるようにする。 ・結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動をあげることができるようにする。 	観察、発言、プリント、定期テスト	1
	中高年と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・年をとることにもなう心身の変化には、どのようなものがあるか説明できるようにする。 ・中高年期を健やかに過ごすための社会的な取り組みについて説明できるようにする。 	観察、発言、プリント、定期テスト	2
	第2回考査	実施しない		
12月	医薬品とその活用	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の正しい使用方法について説明できるようにする。 ・医薬品の安全性を守る取り組みについて例をあげて説明できるようにする。 	観察、発言、プリント、定期テスト	2
	第3回考査	実施しない		
1月	医療サービスとその活用	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな医療機関の役割について説明できるようにする。 ・医療サービスを受けるときの留意点をあげることができるようにする。 	観察、発言、プリント、定期テスト	2
	保健サービスとその活用	<ul style="list-style-type: none"> ・保健行政の役割について例をあげて説明できるようにする。 ・保健サービスの活用の例をあげることができるようにする。 	観察、発言、プリント、定期テスト	1

2月	保健サービスとその活用	・保健行政の役割について例をあげて説明できるようにする。 ・保健サービスの活用の例をあげることができるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	1
	さまざまな保健活動や対策	・民間機関や国際機関などの保健活動や対策について説明できるようにする。	観察、発言、プリント、定期テスト	2
3月	まとめ	・後期の内容の復習をする。	観察、発言、プリント、定期テスト	1
	第4回考査	平均60点以上		

大島海洋国際高等学校 令和2年度 外国語（英語） 総合英語 年間授業計画

教科：英語 科目：総合英語 単位数：4単位

対象学年組：第2学年A組～B組

教科担当者：（A組発展：山田拓真）（A組標準：大橋いづみ）（B組発展：大橋いづみ）（B組標準：山田拓真）

使用教科書：（NEW ONE WORLD Communication II（教育出版） Learners' English Grammar（CHART INSTITUTUE） Learners' 総合演習（CHART INSTITUTUE））

使用教材：（フレーズで英単語3000（浜島書店））

	指導内容	科目総合英語の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	<p>【WEB授業】 NEW ONE WORLD Communication II Lesson1 Ambassador of World Peace</p> <p>文の種類 現在時制・過去時制</p>	<p>①未知の語を推測したり、サクラに関する背景知識を利用しながら読もうとしている。 ②日本人にとってのサクラの存在意義についてまとめ、簡潔に表現できる。 ③日本人にとってのサクラの存在意義や世界に広がるサクラについて、聞いたり読んだりしたことが理解できる。 ④現在完了形、関係副詞の用法について理解している。 ⑤時制について理解している。</p>	ワークシート 小テスト 定期考査	10
	<p>【WEB授業】 NEW ONE WORLD Communication II</p>	<p>①未知の語を推測したり、サクラに関する背景知識を利用しながら読もうとしている。 ②日本人にとってのサクラの存在意義についてまとめ、簡潔に表現できる。</p>		

5月	Lesson1 Ambassador of World Peace 未来表現 NEW ONE WORLD Communication II Lesson2 Dog as Human Companions 完了形	③日本人にとってのサクラの存在意義や世界に広がるサクラについて、聞いたり読んだりしたことが理解できる。 ④現在完了形、関係副詞の用法について理解している。 ⑤未来表現について理解している。 ①相手に効果的に伝わるように考えながら話をしている。 ②イヌと人間との歴史的な関係について、簡潔に表現できる。 ③英語の音声的な特徴に注意しながら、聞くことが出来る。 ④形式主語it、過去完了形、現在分詞の分詞構文を理解している。 ⑤完了形について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10
6月	【WEB授業】 NEW ONE WORLD Communication II Lesson2 Dog as Human Companions 完了形 NEW ONE WORLD Communication II Lesson3 The Past, Present, and Future of Umbrellas 助動詞 I 助動詞 II	①相手に効果的に伝わるように考えながら話をしている。 ②イヌと人間との歴史的な関係について、簡潔に表現できる。 ③英語の音声的な特徴に注意しながら、聞くことが出来る。 ④形式主語it、過去完了形、現在分詞の分詞構文を理解している。 ⑤完了形について理解している。 ①傘について知りえた情報を用いながら、積極的に情報や意見を相手に伝えようとしている。 ②傘に対する国民性の違いや、傘の歴史と将来どのような傘が使われるようになるか考えてみる。 ③対話や討論において、相手の意見を聞き、相手の意図する考えを理解できる。 ④SVC(= that節または疑問詞節)/SVC(=現在分詞や過去分詞)、SV(0)0(=if/whether節)を理解している。 ⑤助動詞について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10
7月	【WEB授業】 NEW ONE WORLD Communication II Lesson3 The Past, Present, and Future of Umbrellas 助動詞 I 助動詞 II	①傘について知りえた情報を用いながら、積極的に情報や意見を相手に伝えようとしている。 ②傘に対する国民性の違いや、傘の歴史と将来どのような傘が使われるようになるか考えてみる。 ③対話や討論において、相手の意見を聞き、相手の意図する考えを理解できる。 ④SVC(= that節または疑問詞節)/SVC(=現在分詞や過去分詞)、SV(0)0(=if/whether節)を理解している。 ⑤助動詞について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10
8月	【WEB授業】 NEW ONE WORLD Communication II Lesson3 The Past, Present, and Future of Umbrellas 助動詞 I 助動詞 II	①傘について知りえた情報を用いながら、積極的に情報や意見を相手に伝えようとしている。 ②傘に対する国民性の違いや、傘の歴史と将来どのような傘が使われるようになるか考えてみる。 ③対話や討論において、相手の意見を聞き、相手の意図する考えを理解できる。 ④SVC(= that節または疑問詞節)/SVC(=現在分詞や過去分詞)、SV(0)0(=if/whether節)を理解している。 ⑤助動詞について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10

9月	<p>【以降は通常授業】</p> <p>NEW ONE WORLD Communication II Lesson4 Different Ways to Enjoy Art Museums</p> <p>文の型</p>	<p>①芸術作品について積極的に討論に参加し、話し合われている内容を理解しようとしている。</p> <p>②美術作品に秘められた謎や美に対する考え方等を通して、お気に入りの美術作品に出会うことが大切であることを理解する。</p> <p>③文章を読んで芸術作品に秘められた謎や芸術家について理解できる。</p> <p>④SVOC(=現在分詞または原形不定詞)/SVOC(=過去分詞)/形式目的語itを理解している。</p> <p>⑤文型について理解している。</p>	ワークシート 小テスト 定期考査	10
10月	<p>NEW ONE WORLD Communication II Lesson5 How Climate Changes Are Affecting Us</p> <p>受動態 I 受動態 II</p>	<p>①友達と気候の変化について積極的に話し合い、意見の共通点や相違点を理解しようとしている。</p> <p>②日本に限らず、世界の気候の変化が人類に及ぼす影響について理解するとともに、個人的に気候の変化にどのように対応できるかについて知る。</p> <p>③本文に書かれている事実を的確に捉え、情報や要点を正しく理解できる。</p> <p>④seem+to不定詞/to不定詞の完了形(to have+過去分詞)/It+seems (appears)など+that節/過去完了形を理解している。</p> <p>⑤受動態について理解している。</p>	ワークシート 小テスト 定期考査	10
11月	<p>NEW ONE WORLD Communication II Lesson6 English Textbooks from Around the World</p> <p>不定詞 I 不定詞 II</p>	<p>①本文から読み取れる情報を理解し、積極的にまとめようとしている。</p> <p>②世界のさまざまな国や地域の英語の教科書を読み、日本のものとの違いを理解する。</p> <p>③国や地域により、教科書の在り方が異なることについて理解できる。</p> <p>④倒置構文/強調構文〈It is (was) ~that(who)... 〉/動名詞の受け身(being+過去分詞)/助動詞+完了形を理解している。</p> <p>⑤不定詞について理解している。</p>	ワークシート 小テスト 定期考査	10
	<p>NEW ONE WORLD Communication II Lesson 7 The Hayabusa Project</p>	<p>①説明の方法を工夫しながら、相手に正確に伝わるように話そうとしている。</p> <p>②読んだ内容を適切にまとめ、聞き手に伝わるように表現できる。</p> <p>③本文を読み、「はやぶさ」プロジェクトについて書かれている事実や考えを理解できる。</p>		

12月	動名詞 分詞 I	④関係代名詞の非制限用法/関係代名詞whose/前置詞+関係代名詞/関係副詞where, whenの非制限用法を理解している。 ⑤動名詞、分詞について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10
1月	NEW ONE WORLD Communication II Lesson8 The origin of Santa Claus 分詞 II 比較 I	①読んだ内容についてまとめ、相手に効果的に伝わるように書こうとしている。 ②読んだ内容を適切にまとめ、相手に伝わるように、表現を工夫しながら適切に表現できる。 ③サンタクロースの起源やさまざまな出来事、サンタクロースが意味するものについて理解できる。 ④仮定法過去の復習/仮定法過去完了/さまざまな譲歩の表現/同格を表すthatを理解している。 ⑤分詞、比較について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10
2月	NEW ONE WORLD Communication II Lesson9 The Only Japanese on the Titanic 比較 II	①本文から読み取れる情報を理解し、積極的にまとめようとしている。 ②タイタニック号の悲劇を知り、乗船していた日本人への評価とその人の生き方を理解する。 ③論点を明確にし、相手の考えに対する自分の考えを簡潔に表現できる。 ④分詞構文(現在分詞)の復習/付帯状況を表すwith(with+名詞句+修飾語句)/分詞構文(過去分詞)を理解している。 ⑤比較について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10
3月	NEW ONE WORLD Communication II Lesson10 Agriculture Is Changing 関係詞 I	①本文に書かれている日本の農業に関する論点や根拠を明確にしなが、積極的に読もうとしている。 ②日本の農業の特長をとらえ、日本のみならず、世界でも評価される理由について、音声や文章からも理解する。 ③日本の農業の良い点と課題について簡潔に表現できる。 ④進行形の受け身/whichの非制限用法/未来進行形/未来完了形を理解している。 ⑤関係詞について理解している。	ワークシート 小テスト 定期考査	10

教科：英語 科目：異文化理解 単位数：1単位

対象学年組：第2学年A組～B組

教科担当者：(A組発展：山田拓真) (A組標準：大橋いづみ) (B組発展：大橋いづみ) (B組標準：山田拓真)

使用教科書：()

使用教材：(Learners' English Grammar (CHART INSTITUTUE) Learners' 英語総合演習 (CHART INSTITUTUE) Welcome to Tokyo (Intermediate) (東京都教育委員会))

	指導内容	科目異文化理解の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	課題、授業なし	なし	アンケート 【関心・意欲・態度】	2相当
	【課題】 自分に関心がある異文化のテーマを考える	自分に関心がある異文化のテーマを考える		
5月	【課題】 Welcome to Tokyoに目を通す	①日本文化について概観しながら、異文化についても考える。 ②絵やイラストを頼りに、英文を類推しながら読む。	積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】	2相当
6月	【課題】 助動詞 I 助動詞 II 【WEB授業】 Welcome to Tokyo Prologue Ramen	①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	文法の問題が正しく解けているか。 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】	2相当 + 2相当
	【通常授業】 Welcome to			

7月	<p>welcome to Tokyo Prologue Ramen</p> <p>【WEB授業】 助動詞 I 助動詞 II</p> <p>第 1 回 考査</p>	<p>①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。</p>	<p>文法の問題が正しく解けているか。 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】 考査の出来【理解】</p>	<p>2 + 2相当</p>
8月	<p>【課題】 Welcome to Tokyo Ramen</p> <p>【WEB授業】 文の型</p>	<p>①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。</p>	<p>文法の問題が正しく解けているか。 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態</p>	<p>3相当</p>
9月	<p>【以降通常授業】 Welcome to Tokyo Ramen</p> <p>文の型・完了形</p>	<p>①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。</p>	<p>文法の問題が正しく解けているか。 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】 考査の出来【理解】</p>	<p>3</p>
10月	<p>Welcome to Tokyo Train and Subway Systems</p> <p>不定詞</p>	<p>①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。</p>	<p>文法の問題が正しく解けているか。 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】</p>	<p>3</p>

11月	<p>Welcome to Tokyo Etiquete in Japan</p> <p>動名詞</p>	<p>①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。</p> <p>②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。</p> <p>③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。</p> <p>④情報や考えを正しく理解できる。</p> <p>⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。</p>	<p>文法の問題が正しく解けているか。</p> <p>【知識・理解】</p> <p>積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】</p> <p>授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】</p> <p>考查の出来</p> <p>【理解】</p>	3
12月	<p>Welcome to Tokyo Edo-Komon</p> <p>分詞</p>	<p>①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。</p> <p>②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。</p> <p>③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。</p> <p>④情報や考えを正しく理解できる。</p> <p>⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。</p>	<p>文法の問題が正しく解けているか。</p> <p>【知識・理解】</p> <p>積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】</p> <p>授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】</p> <p>考查の出来</p> <p>【理解】</p>	3
1月	<p>Welcome to Tokyo Rakugo</p> <p>関係詞</p>	<p>①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。</p> <p>②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。</p> <p>③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。</p> <p>④情報や考えを正しく理解できる。</p> <p>⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。</p>	<p>文法の問題が正しく解けているか。</p> <p>【知識・理解】</p> <p>積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】</p> <p>授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】</p>	3
2月	<p>Welcome to Tokyo Somei-yoshino</p> <p>仮定法</p>	<p>①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。</p> <p>②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。</p> <p>③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。</p> <p>④情報や考えを正しく理解できる。</p> <p>⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。</p>	<p>文法の問題が正しく解けているか。</p> <p>【知識・理解】</p> <p>積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】</p> <p>授業中の発問に対する</p>	3

		④情報で考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	る回答【関心・意欲・態度】	
3月	Welcome to Tokyo Grener Tokyo 時制の一致その他	①与えられた文法を用いて、表現しようとする意欲がある。 ②積極的に相手に理解してもらおうというコミュニケーションへの関心がある。 ③与えられた文法や単語を用いて、表現することができる。 ④情報や考えを正しく理解できる。 ⑤言語の特性の違いや、文化の違いなどの背景を理解しようとしている。	文法の問題が正しく解けているか。 【知識・理解】 積極的に取り組んでいるか【関心・意欲・態度】 授業中の発問に対する回答【関心・意欲・態度】 考查の出来【理解】	3

都立大島海洋国際高校 令和2年度 国際理解 年間授業計画

教科：（国際）科目：（国際理解） 対象：（第2学年A組）

1単位

教科担当者：（高沼 大貴[Ⓔ] 池田 明容[Ⓔ] 陣野俊彦[Ⓔ]）

使用教科書：

使用教材：

	指導内容 【年間授業計画】	科目国際理解の具体的な指導目標 （自校のスタンダード） 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時数
4月	【課題学習】ガイダンス 航海学習準備	ブリティッシュヒルズの紹介 航海学習に向けての準備	ワークブック ワークシート	2相当
5月	【課題学習】航海学習 準備	寄港地小笠原の調べ学習	ワークブック ワークシート	2相当
6月	【Web授業】航海学習準備	寄港地小笠原の調べ学習	パワーポイント	Web 4
7月	【通常授業】パーム油 について 【Web授業】イギリス理 解学習①	パーム油の生産の実態を知り、国際理解へとつなげる。イギリスの文化習慣に触れ、ブリティッシュヒルズでの語学研修に役立てる	パワーポイント	3 Web 1

9月	【以下通常授業】イギリス理解学習②	イギリスの文化習慣に触れ、ブリティッシュヒルズでの語学研修に役立てる	ワークブック ワークシート	2
10月	イギリス理解学習⑥	イギリスの文化習慣に触れ、ブリティッシュヒルズでの語学研修に役立てる 乗船について	ワークブック ワークシート	2
11月	語学研修事前指導と実施、まとめ	語学研修を有意義なものにする	ワークブック ワークシート	2
12月	語学研修まとめ	語学研修まとめ学習発表会に向けて準備する	ワークブック ワークシート	1
1月	海外調べ	学習発表会に向けまとめる者と、オリンピック教育のともだちプロジェクトで諸外国を調べる。	ワークブック ワークシート	2
2月	海外調べ	学習発表会に向けまとめる者と、オリンピック教育のともだちプロジェクトで諸外国を調べる。	ワークブック ワークシート	2
3月				

大島海洋国際高等学校 令和2年度 家庭基礎 年間授業計画

教科：家庭 科目：家庭基礎 単位数：2単位

対象学年組：第2学年A組～B組

教科担当者：(A組：宮内) (B組：宮内)

使用教科書：第一学習社 「新版 高等学校 家庭基礎 とともに生きる・持続可能な未来をつくる」

使用教材：第一学習社 「最新 生活ハンドブック 家庭 資料&成分表」

	指導内容	科目家庭基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4	【課題学習】 ガイダンス 家庭基礎を学ぶにあたって	高校生として、家庭科を学ぶ目的を知らせ、どのような視点で学ぶかを理解させる。	・授業態度、授業プリント提出(興味・関心) ・実習態度、課題レポート提出(創意・工夫)	6h相当
		ライフステージ別発達課題について知らせ 青年期における課題を理解させる		

月		自立に向けて、自分を見つめ、これからの人生を見通し、他者とかわりながら、ともに生きることを理解させる。		
5月	【課題学習】 経済生活を営む 私たちの暮らしと経済	経済的自立を目指す上で、生活の営みに必要な経済の基本的知識や収支の構成を知らせ、家計管理の重要性を理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、授業プリント提出（興味・関心） ・実習態度、課題レポート提出（創意・工夫） 	8 h 相当
		家計を取り巻く、税金や社会保険について知らせ、収支のバランスや一人暮らしのやりくりについて理解させる。		
		消費者として、消費生活の変化、契約や購入方法について知らせ、その多様性による問題点を理解させる。		
		支払い方法の多様化による消費者問題を理解させる。		
6月	【Web授業】 消費者問題を考える	さまざまな消費者トラブルの事例を知らせ、生活情報の収集や活用について考えさせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、授業プリント提出（興味・関心） ・実習態度、課題レポート提出（創意・工夫） 	6 h 相当
		消費者の意見、自覚、行動が社会を変える力になることを理解させる。		
	【課題学習】 被服の機能と材料	被服の機能や起源について知らせ、さまざまな民族衣装や衣文化について理解させる。		
	被服の選択と管理	被服素材やその性能について理解させる。		
		衣服の選択および手入れや管理について理解させる。		
7月	【登校授業】 被服製作 手作りMyマスク（ミシン縫い）	ミシン縫いの技術習得を目的とし、短時間で作品を完成させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、授業プリント提出（興味・関心） ・定期考査（知識・理解） ・実習態度、課題レポート提出（創意・工夫） ・作品提出（技能） 	2
				2
	第1回考査			

8月				
9月	【以降は通常授業】 被服製作 手芸体験「刺し子」 (手縫い)	手縫いの手法を活かし、オリジナルの装飾モチーフを刺し子で縫い描く。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、ノート提出 (興味・関心) ・定期考査 (知識・理解) ・実習態度、レポート提出 (創意・工夫) ・作品提出 (技能) 	2
		伝統的な刺し子技法を体験させ布小物(コースター)を完成させる。		2
				2
10月	次世代をはぐくむ 子どもの発達	子どもの心身の発達や保育について理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、授業プリント提出 (興味・関心) ・実習態度、課題レポート提出 (創意・工夫) 	2
	乳幼児の生活	子どもの遊びの意義や児童文化財について理解させる。		2
	子育て支援と福祉	子育て支援や高齢者福祉を通して地域社会のかかわりを知らせる。		2
				2
				2
11月	食べる 人の一生と食事 栄養と食品	食生活に関心を持ち、食事の重要性と、その現状を理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、授業プリント提出 (興味・関心) ・実習態度、記録レポート提出 (創意・工夫) ・実習出席 (技能) 	2
		栄養素のはたらきについて理解させる。(五大栄養素について)		2
				2
				2
				2
	食生活をデザインする 栄養バランスのよい食 事	栄養を満たす食べ方を知らせ、献立を作成する力を身につけさせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、授業プリント提出 (興味・関心) ・定期考査 (知識・理解) 	2

12月			・心算手具、(知識・理解) ・実習態度、記録レポート 提出(創意・工夫)	2
				2
1月	第1回調理実習「和食献立」 食品の選択と保存			
		調理の基本や技法について理解させる。	・授業態度、授業プリント 提出(興味・関心) ・実習態度、記録レポート 提出(創意・工夫) ・実習出席(技能)	2
		和食(日本料理)の特徴について理解させ、実習させる。		2
		食品の選択と衛生について、必要な知識を身につけさせる。		2
2月	第2回調理実習「中華献立」	中華料理の特徴を理解させ、実習させる。	・授業態度、授業プリント 提出(興味・関心) ・実習態度、課題レポート 提出(創意・工夫) ・課題作品提出(技能)	2
	持続可能な社会をめざして	衣食住のまとめとして消費生活と環境問題について考えさせる。		2
	人の一生と住まい	住宅における基本的な機能を知らせ、実際に「一人暮らしのお部屋探し」をシュミレーションをしてみる。		2
3月	これからの生活を考える	衣食住を通して、生活にまつわる自己設計を考えさせる。	・授業態度、授業プリント 提出(興味・関心) ・定期考査(知識・理解) ・実習態度、課題レポート 提出(創意・工夫)	2
				2

教 科： 国語 科 目： 古典演習B 単位数： 2単位

対象学年組： 第2学年A組選択者)

教科担当者： (A組選択者：加藤篤志)

使用教科書： (『精選古典B』[東京書籍])

使用教材： (『体系古典文法』[数研出版] 『古典文法基礎ドリル』[河合出版] 『新国語便覧』[第一学習社] 『読んで見て覚える重要古文単語315』[桐原書店])

	指導内容	科目 古典演習B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	古典文法	<ul style="list-style-type: none">・用言の活用についての理解を深める。・頻出助動詞・呼応の副詞	関心・意欲・態度 読む力 話す力・聞く力 ワークシート	4相当
5月	古典文法	<ul style="list-style-type: none">・用言の活用についての理解を深める。・頻出助動詞・呼応の副詞・係り結び、助詞	関心・意欲・態度 読む力 話す力・聞く力 ワークシート	6相当
6月	宇治拾遺物語 「小野篁、広才のこと」	<ul style="list-style-type: none">・小野篁の広才ぶりを理解する。・敬語についての理解を深める。・助動詞の理解を深める。	関心・意欲・態度 読む力 話す力・聞く力 ワークシート	7相当
	宇治拾遺物語 「小野篁、広才のこと」	<ul style="list-style-type: none">・小野篁の広才ぶりを理解する。・敬語についての理解を深める。・助動詞の理解を深める。	関心・意欲・態度 読む力 話す力・聞く力 ワークシート	4相当

7月				
8月				
9月	徒然草 「花は盛りに」	<ul style="list-style-type: none"> ・助詞の用法を理解する。 ・無常観について理解する。 	関心・意欲・態度 読む力 話す力・聞く力 ワークシート	3
10月	徒然草 「花は盛りに」	<ul style="list-style-type: none"> ・助詞の用法を理解する。 ・無常観について理解する。 	関心・意欲・態度 読む力 話す力・聞く力 ワークシート	6

11月	蜻蛉日記 「なげきつつひとり 寝る夜」	<ul style="list-style-type: none"> ・日記文学へ関心を持つ。 ・和歌に込められた心情を理解する。 ・助詞、助動詞を正しく理解する。 	関心・意欲・態度 読む力 話す力・聞く力 ワークシート	6
12月	蜻蛉日記 「なげきつつひとり 寝る夜」	<ul style="list-style-type: none"> ・日記文学へ関心を持つ。 ・和歌に込められた心情を理解する。 ・助詞、助動詞を正しく理解する。 	関心・意欲・態度 読む力 話す力・聞く力 ワークシート	2
1月	大鏡 「道長、伊周の競射」	<ul style="list-style-type: none"> ・道長と伊周の勝敗の様子を正確に読み取る。 ・敬語表現を正しく理解する。 	関心・意欲・態度 読む力 話す力・聞く力 ワークシート	4
2月	大鏡 「道長、伊周の競射」	<ul style="list-style-type: none"> ・道長と伊周の勝敗の様子を正確に読み取る。 ・敬語表現を正しく理解する。 	関心・意欲・態度 読む力 話す力・聞く力 ワークシート	4

3月	大鏡 「道長、伊周の競射」	<ul style="list-style-type: none"> ・道長と伊周の勝敗の様子を正確に読み取る。 ・敬語表現を正しく理解する。 	関心・意欲・態度 読む力 話す力・聞く力 ワークシート	2

大島海洋国際高等学校 令和2年度 科目名 数学B 年間授業計画

教科：（数学）科目：（数学B） 対象：（第2学年 国際系選択） 2単位

教科担当者：山口 哲平（@）

使用教科書：数学B Standard（東京書籍）

使用教材：WRITE 数学B（東京書籍）

	指導内容 【年間授業計画】	科目 数学B の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時間数
4月	【課題学習】 1章 数列 1節 数列	等差数列の規則を理解して、一般項や和を求めることができる。	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	6相当
		等比数列の規則を理解して、一般項や和を求めることができる。		
5月	【課題学習】 1章 数列 1節 数列	等差中項、等比中項を理解し立式できる。	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	5相当

6月	【課題学習】 1章 数列 1節 数列 【WEB授業】 1章 数列 2節 いろいろな数列	演習問題が解ける。 シグマ記号について理解する。 シグマ記号を用いて、数列の和を表すことができる。	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	2相当 3WEB
7月	【WEB授業】 1章 数列 2節 いろいろな数列	シグマ記号の公式を用いて、和を求めることができる。	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	2WEB
	【通常授業】 1章 数列	休校期間の復習。	定期考査 【知識・理解】	
	定期考査			
	【WEB授業】 1章 数列 2節 いろいろな数列	シグマ記号の性質を理解する。 シグマ記号の公式を覚える。		
8月	夏季休業中			1WEB
	【WEB授業】 1章 数列 2節 いろいろな数列	階差数列の特徴を理解し、一般項を求められる。		
【以降は通常授業】 1章 数列 2節 いろいろな数列	数列の和と一般項の関係を理解する。 部分分数分解ができるようになる。	プリントの提出・発言		

9月	1章 数列 3節 漸化式と数学的帰納法	漸化式から数列の規則を考えられて一般項が求められる。 数学的帰納法の理屈を理解し、証明法として適切に求められる。	【関心・意欲・態度】	8
10月	2章 ベクトル 1節 平面上のベクトル	<ul style="list-style-type: none"> ・有向線分とベクトルの基本を十分に理解させる。 ・ベクトルの加法・減法・実数倍の計算や図での表現を確実に解かせる。 ・ベクトルの平行について理解する。 ・ベクトルの分解について様々な表現が考えられるようにさせる。 ・ベクトルの成分表示から、基本の計算や大きさの計算を素早く求めさせる。 ・ベクトルの内積についての計算を正しく解かせる。 	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	8
11月	第2回考査		定期考査【知識・理解】	7
	2章 ベクトル 1節 平面上のベクトル	<ul style="list-style-type: none"> ・内積の性質を正しく理解し、証明問題において十分に表現させる。 ・1節の復習をし知識を定着させる。 	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	
	2章 ベクトル 2節 ベクトルの応用	<ul style="list-style-type: none"> ・位置ベクトルについて積極的に理解しようとする。 ・内分外分の計算を正確に行わせる。 		
12月	2章 ベクトル 2節 ベクトルの応用	<ul style="list-style-type: none"> ・三角形の重心の位置ベクトルの考え方を通して、位置ベクトルの性質を正しく理解させる。 ・3点が一直線上にあることを示すことをベクトルを用いて正しく表現させる。 	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	5
	第3回考査		定期考査【知識・理解】	
	2章 ベクトル 2節 ベクトルの応用	<ul style="list-style-type: none"> ・ベクトルの表現がただ1通りであることを十分に理解させる。 ・垂直を示すことと、内積が0であることが同値であることを理由も含めて理解させる。 		

1月		<ul style="list-style-type: none"> 媒介変数を消去して直線の方程式を求めることで、方向ベクトルの意味を十分に理解させる。 媒介変数表示について正確に表現させる。 	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	4
2月	2章 ベクトル 3節 空間におけるベクトル	<ul style="list-style-type: none"> 空間座標において前向きに取り組ませる。 空間におけるベクトルの基本計算が素早く行えるようにする。 	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	6
	2章 ベクトル 3節 空間におけるベクトル	・位置ベクトルについて十分に表現できるようにさせる。		
3月	2章 ベクトル 3節 空間におけるベクトル	・ベクトルの分解について十分に理解させる。	プリントの提出・発言 【関心・意欲・態度】	3
	第4回考査		定期考査【知識・理解】	

大島海洋国際高等学校 2年度 科目名 総合(日本文化) 年間授業計画

教科：(国際) 科目：(日本文化) 対象：(第2学年A組)

2単位

教科担当者：柴田一也・池田明容・宮内淑子・佐藤岳谷、高沼大貴

使用教科書：なし

使用教材：なし

	指導内容 【年間授業計画】	国語総合の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定時間数
4月	【課題学習】 日本文化の特徴	ガイダンス・地域理解 地元大島の地域文化を通して日本文化を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 日本文化を多角的視点から捉えることができることに気付かせる。 毎時扱った内容について、自分の意見や考えを持たせるように指導する。 	4

5月	【課題学習】 日本文化の特徴	・公民科的、地歴科的、音楽科的視点を通して日本文化の中からいくつかの分野を設定し、それらの体験等を通して日本文化の特質を理解する。 (例)将棋、百人一首、三線演奏、折り紙、綾取り等を通した日本文化の特質の追求	・日本文化を多角的視点から捉えることができることに気付かせる。 ・毎時扱った内容について、自分の意見や考えを持たせるように指導する。	4
6月	【Web授業】 日本文化の特徴	・公民科的、地歴科的、音楽科的視点を通して日本文化の中からいくつかの分野を設定し、それらの体験等を通して日本文化の特質を理解する。 (例)将棋、百人一首、三線演奏、折り紙、綾取り等を通した日本文化の特質の追求	・日本文化を多角的視点から捉えることができることに気付かせる。 ・毎時扱った内容について、自分の意見や考えを持たせるように指導する。	6
7月	【Web授業】 日本文化の特徴	・公民科的、地歴科的、音楽科的視点を通して日本文化の中からいくつかの分野を設定し、それらの体験等を通して日本文化の特質を理解する。 (例)将棋、百人一首、三線演奏、折り紙、綾取り等を通した日本文化の特質の追求	・日本文化を多角的視点から捉えることができることに気付かせる。 ・毎時扱った内容について、自分の意見や考えを持たせるように指導する。	2
8月	【Web授業】 日本文化の特徴	・公民科的、地歴科的、音楽科的視点を通して日本文化の中からいくつかの分野を設定し、それらの体験等を通して日本文化の特質を理解する。 (例)将棋、百人一首、三線演奏、折り紙、綾取り等を通した日本文化の特質の追求	・日本文化を多角的視点から捉えることができることに気付かせる。 ・毎時扱った内容について、自分の意見や考えを持たせるように指導する。	1
9月	【以降通常授業】 日本文化の特徴	・公民科的、地歴科的、音楽科的視点を通して日本文化の中からいくつかの分野を設定し、それらの体験等を通して日本文化の特質を理解する。 (例)将棋、百人一首、三線演奏、折り紙、綾取り等を通した日本文化の特質の追求	・日本文化を多角的視点から捉えることができることに気付かせる。 ・毎時扱った内容について、自分の意見や考えを持たせるように指導する。	4
10月	日本文化の特徴	・公民科的、地歴科的、音楽科的視点を通して日本文化の中からいくつかの分野を設定し、それらの体験等を通して日本文化の特質を理解する。 (例)将棋、百人一首、三線演奏、折り紙、綾取り等を通した日本文化の特質の追求	・日本文化を多角的視点から捉えることができることに気付かせる。 ・毎時扱った内容について、自分の意見や考えを持たせるように指導する。	4
11月	日本文化の特徴	・公民科的、地歴科的、音楽科的視点を通して日本文化の中からいくつかの分野を設定し、それらの体験等を通して日本文化の特質を理解する。 (例)将棋、百人一首、三線演奏、折り紙、綾取り等を通した日本文化の特質の追求	・日本文化を多角的視点から捉えることができることに気付かせる。 ・毎時扱った内容について、自分の意見や考えを持たせるように指導する。	6
12月	地域の文化に触れる	・大島の地域文化について、現地を訪問し理解を深める	・日本文化を多角的視点から捉えることができることに気付かせる。 ・毎時扱った内容について、自分の意見や考えを持たせるように指導する。	4
1月	地域の文化に触れる	・大島の地域文化について、現地を訪問し理解を深める	・日本文化を多角的視点から捉えることができることに気付かせる。 ・毎時扱った内容について、自分の意見や考えを持たせるように指導する。	4
2月	地域の文化に触れる	・大島の地域文化について、現地を訪問し理解を深める	・日本文化を多角的視点から捉えることができることに気付かせる。 ・毎時扱った内容について、自分の意見や考えを持たせるように指導する。	4
			・日本文化を多角的視点か	

3月	地域の文化に触れる	・大島の地域文化について、現地を訪問し理解を深める	ら捉えることができることに気付かせる。 ・毎時扱った内容について、自分の意見や考えを持たせるように指導する。	2
----	-----------	---------------------------	---	---

大島海洋国際高等学校 令和2年度 教科 水産 科目 マリンスポーツ 年間授業計画

教科：水産 科目：マリンスポーツ 単位数：2単位

対象学年組：第2学年 A組 選択者

教科担当者：(伊藤 陽介 (印) 倉澤 聡 (印))

使用教科書：()

使用教材：()

	指導内容	科目 マリンスポーツの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	(課題学習) 波浮でシーカヤックをやる上で必要になるギアを考える	海洋でシーカヤックをやる上で円滑かつ安全な実施を目指して自ら学び、必要な設備・器具に関する基礎的な知識を身に付ける。	「プリント課題提出」 関心意欲態度：提出期限、文量、丁寧なレイアウト 思考・判断・表現：シーカヤック用のギアを適切に選べているか 知識・理解：ギアに不足はないか(必要最低限のもの選択)	4時間相当
5月	(課題学習) 波浮でシーカヤックをやる上で天候やフィールドの状況を踏まえ実施可能な状態かを考える。	海洋でシーカヤックをやる上で円滑かつ安全な実施を目指して自ら学び、天候、波などの海洋気象による自然現象を理解する。	「プリント課題提出」 関心意欲態度：提出期限、文量、丁寧なレイアウト 思考・判断・表現：判断を適切な言葉で表現(記述)できているか 技能：インターネット等を適切に活用し、情報の収集ができる。 知識・理解：実習をできるかの判断を適切に評価できているか。最低限の判断材料を把握できているか。	4時間相当
6月	WEB マリンスポーツの安全性 WEB シーカヤックの歴史・特徴	海面利用における事故や危険性について理解し、フィールドやギアを適切に判断する。 「シーカヤック」とは何かについて理解する。	口頭質問等により評価する。 口頭質問等により評価する。	4時間相当

7月	WEB シーカヤックとギア	シーカヤックに使用されるギアの名称や用途を理解し、適切に説明することができる。	口頭質問等により評価する。	2
	(実技) ギアの装着及び使用	シーカヤックに使用されるギアを適切に装着及び使用法について理解し、できる。	実技演習・口頭質問等により評価する。	2
	WEB シーカヤックの基本的な技術	シーカヤックの基本的な技術(前進、後進、横進、変針、回転、セルフレスキュー)の名称と技術を理解する。	口頭質問等により評価する。	
	考査	シーカヤックの基本的な知識や技術について記述できる。	考査の採点によって評価する。	
9月	9月からは通常授業 結索・ギア調整	自身にあったウェットスーツ等の選択をし、ギアの状態を判断することができる。 結索の名称・方法・用途を理解する。	実技演習・口頭質問等により評価する。	2
	水上での身体操作 レスキューの基本	水上での基本的な身のこなし(浮く、進む、呼吸する等)ができる。 ロープや浮環を使ったレスキューができる。	実技演習・口頭質問等により評価する。	2
	シーカヤック	シーカヤックの基本的な技術(前進、後進、横進、変針、セルフレスキュー)の名称と技術を理解し、実演できる。	実技演習・口頭質問等により評価する。	
	スキンドайビング	ダイビングに必要な器材の管理、実施計画、自然環境への配慮等基本的な知識と技術を習得させる。		
10月	スキンドайビング	ダイビングに必要な器材の管理、実施計画、自然環境への配慮等基本的な知識と技術を習得させる。	実習中の質問・態度・各種実技演習・修了試験などの取り組みやその結果によって評価する。	2
	シーカヤック	シーカヤックの基本的な技術(前進、後進、横進、変針、セルフレスキュー、回転)の名称と技術を理解し、実演できる。		
	シーカヤック	シーカヤックの基本的な技術(前進、後進、横進、変針、セルフレスキュー、回転、海況の判断)の名称と技術を理解し、実演できる。		2
11月	シーカヤック	シーカヤックの基本的な技術(前進、後進、横進、変針、セルフレスキュー、回転、海況の判断、グループレスキュー)の名称と技術を理解し、実演できる。		2
	フィッシング	フィッシングの道具の名称や適切な使用方法、基本的な技術(キャスト等)を理解し、実演する。	実習中の質問・態度・各種実技演習・修了試験などの取り組みやその結果によって評価する。	2
11月	フィッシング	海況等の判断をし、フィッシングの基本的な技術を身に付ける。		

	SCUBAダイビング	潜水障害や生理現象などの知識を身に付ける。			
					2
1 2 月					
	SCUBAダイビング	機材の名称や仕組みを理解し、実際にセッティングできる。	各実習において自ら課題を設定し、その解決策を考え、その結果を考察する姿勢を評価する。		2
1 月	ボート	小型船舶のエンジンや構造について理解する。			2
	ホエールウォッチング	生物への感謝の気持ちと生物観察方法について習得させる。	各実習において自ら課題を設定し、その解決策を考え、その結果を考察する姿勢を評価する。		2
2 月	ウインドサーフィン	ウインドサーフィンに使用されるギアを適切に装着及び使用方法について理解し、できる。			2
					2
3 月	ビーチコーミング	海浜清掃をするために必要な技術（分別、安全な回収方法等）を身に付ける。			